

巻数	号	通巻	年	月	日	種別	タイトル	著者	頁数	備考
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	佛教	佛教を論じて女子の教育に及ぶ		1	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	論説	十善会を論じて佛教を奨励す	釈雲照	4	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	論説	ダラ子氏書簡		6	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	論説	佛教の改題を祝す	環浦散仙	8	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	論説	葉の説	西村茂樹	9	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	雑録	俳人の質問に答ふ	川合清丸	本文なし	第2号巻末の「第1号目次」より項目をおこすも、第1号実誌には本文なし。
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	雑録	黒谷伝法源	松清風士 蔵著	本文なし	第2号巻末の「第1号目次」より項目をおこすも、第1号実誌には本文なし。
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	雑録	独逸紀行	加藤時二郎	本文なし	第2号巻末の「第1号目次」より項目をおこすも、第1号実誌には本文なし。
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	講義	浄土四義建立私	故福田行誠遺稿	14	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	詞苑	宝祚無窮頌并序	法制局参事官臣広瀬進一上	16	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	詞苑			17	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	演説	教育の真目的	エッチェス、オルコット	19	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	翻訳	聖智協会論	エム、イー、ブルノー 訳者 堀内静宇	29	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	史伝	オルコット氏略伝		31	
(記載なし)	(記載なし)	1	1889	3	25	雑報			本文なし	第2号巻末の「第1号目次」より項目をおこすも、第1号実誌には本文なし。
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	佛教	佛教を論じて女子の教育に及ぶ(前号の続き)		1	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	論説	何をか真正の生命と謂ふ	土屋憲	4	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	論説	受戒戒問	釈雲照	7	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	論説	教育沿革論	松本胤恭	9	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	論説	日本人が果たすべき大義務	在米島津 杉山自英童子	10	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	雑録	俳人の質問に答ふ(接前)	河合清丸	13	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	雑録	黒谷伝法源 吉水理家の段(つづき)	松清風士 蔵著	14	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	雑録	十善戒和讃一名三世の友誼	釈雲照	16	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	講義	浄土四義建立私(承前)	福田行誠講述 朝日秀宏筆記	18	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	講義	加藤録	立憲憲成上人	19	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	詞苑	北戦日誌序	松本胤恭	20	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	詞苑			21	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	演説	オルコット氏告別の意	スマガラ僧正	24	
(記載なし)	(記載なし)	2	1889	4	25	雑報			25	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	佛教	公教と私教の区別		1	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	佛教	佛教は真正文明の基礎なり	堀内静宇	2	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	論説	宗教として佛教を論ず	サミュール、ピール 述 松山松太郎 訳	5	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	論説	何をか真正の生命と謂ふ(接前)	土屋憲	7	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	論説	聖智協会論(接第一号)	ブルノー氏 述 堀内静宇 訳	10	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	雑録	西郷従道・加藤氏のラセラス物語を読む	晒浦生	13	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	雑録	水谷仁海著の夜話	門人筆記	16	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	雑録	独逸紀行(接第一号)	加藤時二郎	17	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	講義	浄土四義建立私(接前)	福田行誠講述 門人秀宏筆記	20	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	詞苑	南園本多公碑銘	中村正直	21	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	詞苑			23	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	演説	我が国の将来を想ふ	水谷仁海	24	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	史伝	故福田行誠上人略伝		27	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	雑報			29	
(記載なし)	(記載なし)	3	1889	5	25	投書	尼僧学校設立に就きて	今井範賢	35	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	佛教	受十善戒作法諸論	忍羽雲照述	1	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	論説	日本魂と女子教育の関係	松本胤恭	4	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	論説	十字章を論ず	確堂教史	6	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	論説	佛教は真正文明の基礎なり(接前)	堀内静宇	11	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	雑録	三人懺悔冊子		14	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	雑録	瑞典語佛教問答の序	オルコット氏	18	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	雑録	ナツプ氏の帰国に就きて	岸官道人	19	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	詞苑			22	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	演説	信教自由	土岐善静	22	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	翻訳	宗教として佛教を論ず(接前)	サミュール、ピール、述 松山松太郎 訳	25	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	雑報			27	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	投書	僧侶の参政権に就て	深川 蛤小僧	37	
(記載なし)	(記載なし)	4	1889	6	25	投書	オルコット氏と仏教青年会	羽摩多	37	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	佛教	受十善戒作法諸論(接前)	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	佛教	佛教概要	水谷仁海大菩薩 口述	6	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	論説	福徳に我の説	中村正直	8	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	論説	佛教は真正文明の基礎なり	堀内静宇	10	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	雑録	三人懺悔冊子(つづき)	松の舎主人	13	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	雑録	義犬の美談	堀宗狂	16	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	雑録	へたてめくみ	ウィリヤム、オーライト作 即一居士 訳	16	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	雑録	聖ひのま		17	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	詞苑	ゼナザン、スイフト記 晒浦生訳	18		
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	評林	海外宣教会		20	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	評林	日蓮宗と曹洞宗		20	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	演説	信教自由(続)	土岐善静	23	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	翻訳	宇内一統宗教論	ラッセル、ウエツフ氏 木村亮吉訳	28	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	雑報			29	
(記載なし)	(記載なし)	5	1889	7	22	投書	オ氏と仏教青年会(続)	山田孝道	35	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	佛教	受十善戒作法諸論	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	佛教	佛教概要(続)	水谷仁海	3	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	佛教	佛教一貫	神谷大周	6	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	論説	福徳に我の説(接前)	中村正直	8	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	論説	旧約聖書を論ず	岸官道人	9	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	雑録	三人懺悔冊子(つづき)	松の舎主人	13	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	雑録	独逸紀行(接第三号)	加藤時二郎	15	本文著者名「加藤時次郎」
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	雑録	ウエツク日の賛美歌		18	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	詞苑			20	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	評林	僧侶社会の改革		21	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	評林	佛教私立大学の企図		22	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	評林	仏道金と反省会		23	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	評林	現日本に於ける一つ反動力	自英童子訳	24	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	評林	愛梅の高僧		25	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	翻訳	宇内一統宗教論(接前)	ラッセル、ウエツフ氏 木村亮吉訳	26	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	雑報			29	
(記載なし)	(記載なし)	6	1889	8	20	投書	曹洞宗当路諸師に質す	在東京信者 K. M. 生	36	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	仏教	受十善戒作法諸論	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	仏教	仏教一貫 三世因果(承前)	神谷大周	4	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	評論	公認教		6	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	評論	震災災害の救恤、真宗の奮発		8	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	論説	政教日記を讀で僧統一系に及ぶ	後藤庵主人	9	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	論説	旧約聖書を論ず	岸官道人	12	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	投書	仏教演説家のスタイルに就きて	山田孝道	17	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	投書	有志会の結果を論じて再び曹洞宗当路諸師に質す	在東京信者 K. M. 生	15	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	雑報			21	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	翻訳	聖智協会論(接第三号)	ブルノー氏 述 堀内静宇 訳	29	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	翻訳	宗教として佛教を論ず(接前)	サミュール、ピール、述 松山松太郎 訳	31	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	演説	日本人に告ぐ	ヘンリー、エス、オルコット	34	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	雑録	独逸紀行(前号の続き)	加藤時二郎	36	
(記載なし)	(記載なし)	7	1889	9	20	雑録	三人懺悔冊子(つづき)	松清風士 蔵著	36	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	仏教	受十善戒作法諸論(接前)	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	仏教	素有仏性	島地雲然	3	本文ママ。「黙雷」?
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	仏教	仏教一貫 三世因果(承前)	神谷大周	7	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	評論	曹洞宗有志会	雪香汗史	8	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	論説	旧約聖書を論ず	岸官道人	10	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	翻訳	聖智協会論(接前)	ブルノー氏 述 堀内静宇 訳	12	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	投書	曹洞宗務局の処置に就きて	在東京信者 K. M. 生	16	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	雑録	梵語ハリー語 三飯十戒及五戒、八齋戒、十二因縁、不浄観、三十七聖支、十善、沙彌十問、諸聖要作の傳等	釈雲照	18	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	雑録	三人懺悔冊子(つづき)	松の舎主人	20	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	演説	日本人に告ぐ(承前)		23	
(記載なし)	(記載なし)	8	1889	10	20	雑報			25	
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	仏教	受十善戒作法諸論(接前)	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	仏教	仏教一貫 人身難得	神谷大周	5	

(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	論説	ジェイスト宗派即天文中に渡ませし耶穌教の性質	三上参次	6		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	内教の拡張、ニコライ会堂の成功		11		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	再び曹洞宗と日蓮宗		12		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	偏感		12		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	時勢にあらざるなり		13		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	日本学興起の雄辯		13		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	評論	福田金の拡張		14		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	講義	首楞嚴経講義録	上巻下照尊者講説	15		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	投書	余が曹洞宗務局に対する企望	有志会員 足立曹明	17		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	雑録	三人傳悔冊子(つづき)	松の會主人	21		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	雑録	源羽文藝	佐藤春幸	24		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	雑録			27		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	演説	再び祈禱の利益不利益を論ず	土岐善静	27		
(記載なし)	(記載なし)	9	1889	11	20	雑報			30		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	仏教	聖十善戒作法論説(接前)	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	仏教	仏教一斑 人身獲得	神谷大周	5		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	評論	産業の感ずる		6		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	評論	国家的観念と基督教徒		7		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	論説	ジェイスト宗派即天文中に渡ませし耶穌教の性質	三上参次	9		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	法語	福田金惠愛部発会式挨拶	釈雲照	11		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑録	三人傳悔冊子(つづき)	松の會主人	17		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑録	即身成仏の説話	道樹居士	19		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑録	故郷を愛するの情	湖南道人	21		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑録	梵文直訳三歸十戒等(接八号)		22		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑録			23		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	演説	再び祈禱の利益不利益を論ず(承前)	土岐善静	24		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	投書	真宗本派本願寺内学院の基願に付て	沈黙子	26		
(記載なし)	(記載なし)	10	1889	12	20	雑報			29		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	仏教	聖十善戒作法論説(接前)	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	仏教	浄土四義建立私(承前)	福田行誠講述 朝日秀宏筆記	7		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	仏教	仏教一斑 人身獲得	神谷大周	8		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	論説	宗教の必要	静宇居士紳	9		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	論説	七福神	土岐善静	11		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	論説	明治廿三年を迎ふるの辞	松本風森	15		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	評論	明治廿三年の希望		16		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	評論	虚偽の可否		17		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	雑録	法苑対話	ラスカレウイチ氏述	18		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	雑録	仏教の不潔に就きて	鎮門道樹居士	19		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	雑録			20		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	演説	アルノルド氏講演	チャンブレシ氏訳	22		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	投書	僧侶は須く女子教育に従事すべし	芝山武田興因	26		
(記載なし)	(記載なし)	11	1890	1	17	雑報			27		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	仏教	聖十善戒作法論説(接前)	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	仏教	首楞嚴経講義録	上巻下照尊者講説	4		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	仏教	浄土四義建立私(承前)	福田行誠講述 朝日秀宏筆記	8		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	論説	哲学史の目的及方法	嚴超宇之吉	10		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	論説	宗教の必要(接前)	堀内静宇	14		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	論説	基督教徒の虚偽論	加藤熊一郎	17		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	評論	東京に布教の必要		19		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	評論	基督教の虚偽論者に反省を望む		20		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	評論	仏教不潔淫妄の興起		21		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	評論	雷同にあらず		21		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	法語	平生用心	神谷大周	22		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	雑録	鉄舟山岡居士の逸話 名師	山田湖南	24		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	雑録	浪越土産 豊金城之記	無安子	26		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	雑録	詩4首		27		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	雑録	釈教百首 行誠上人遺稿		28		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	演説	虚偽論をなさんと欲せば先づ仏教の不潔淫妄を受くべし	土岐善静	28		
(記載なし)	(記載なし)	12	1890	2	20	雑報			32		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	仏教	仏教大意講義録	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	仏教	浄土四義建立私(承前)	福田行誠講述 朝日秀宏筆記	8		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	評論	會員某居士談話	侍者沙彌某筆記	10	釈雲照和上と某県知事との談話	
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	論説	社会改良の目的	堀内静宇	18		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	論説	諸教普遍の基礎を論ず	エス、エッチ、オルコット氏	21		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	法語	病中用心	神谷大周	24		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	雑録	鉄舟山岡居士の逸話 涙子	山田湖南	26		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	雑録	詩4首		28		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	雑録	釈教百首 行誠上人遺稿		28		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	投書	學問の応用(に就て	野村俊盛	29		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	投書	修心論の妄説を駁す	武田芝山	30		
(記載なし)	(記載なし)	13	1890	3	20	雑報			32		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	仏教	仏教大意講義録	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	仏教	仏教伝通略史	土岐善静	8		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	論説	諸教普遍の基礎を論ず(承前)	オルコット氏述 縁陰生訳	13		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	論説	宗教一般論	加藤熊一郎	17		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	評論	各宗大體時會の結果		20		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	法語	福田金法語	神谷大周	22		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	雑録	光輝の一閃	アーノルド氏	25		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	雑録			26		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	投書	第一義発刊の祝詞を読んで展已文学士に質す	水無瀬法如	27		
(記載なし)	(記載なし)	14	1890	4	20	雑報			30		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	仏教	仏教大意講義録	釈雲照	1		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	仏教	仏教伝通略史	土岐善静	4		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	仏教	寸陰可惜	島地黙斎	8		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	評論	僧籍別置は仏教の本意に非らず		9		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	評論	世の慈善家諸君に窮民の救助を望む		11		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	評論	各宗管長の宗會		11		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	論説	諸教普遍の基礎を論ず	オルコット氏述 縁陰生訳	11		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	論説	仏教の西漸	堀内静宇	14		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	法語	道徳の話		17		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑録	仏教は固より人情をわづけたるものなり	皇城の北 空室道人	17		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑録	泥舟高橋居士の話	山田湖南	22		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑録	黒木尊の事	石村貞一	23	令知会雜誌第七十三号抄出	
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑録	過去帳序	行誠上人	24		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑報			25		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	演説	ショベンハウ井戸の話	藤島了規	26		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	演説	耶穌教主義と女子教育	本多澄雲	30		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	投書	慶祝せよ青年菩薩僧	丈艸居士	32		
(記載なし)	(記載なし)	15	1890	5	20	雑報			33		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	仏教	仏教大意講義録(前号の続)	雲照律師講説	1		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	仏教	仏教伝通略史	土岐善静	3		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	論説	仏教の西漸	堀内静宇	7		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	論説	剃髮室衣論	小泉種隆	10		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	論説	宗教と現時の小説	加藤熊一郎	12		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	各宗會議の結果		15		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	秘密をせず		17		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	各宗慈善演説		18		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	法社の廃止		18		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	日蓮宗に望む		18		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	基督教徒の貧民救助		19		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	評論	中西生郎氏著、組織仏教論を評す	後寒庵主人	19		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	法語	道徳の話(承前)		21		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	雑録	日本の不鮮菩薩	山田湖南	25		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	雑録	因縁の話		26		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	雑録	婚姻の得喪	空室道人	26		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	雑録			28		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	投書	基督教徒に告ぐ	樺本道樹居士	29		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	演説	堪忍世界の説	中村正直	32		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	雑報			35		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10	批評			40		
(記載なし)	(記載なし)	16	1890	7	10				40		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	仏教	貧民救恤、義提金を募る				
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	仏教	仏教大意講義録(前号の続)	雲照律師講説	1		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	仏教	仏教伝通略史	土岐善静	3		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	仏教	田明入止理講義	鹿田真淵	9		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	論説	諸教普遍の基礎を論ず(十五号の続き)	オルコット氏述 松山縁陰訳	12		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	法語	求友の話	村田寂庵	12		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	雑録	降誕會の記	小泉了庵	14		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	雑録	因縁の話	空室道人	18		
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	雑録	病の説	山陰沙彌	21		

(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	雑録			23	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	清説	十二縁起	坂本道樹居士	25	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	投書	散て譯法堂国の志士に告ぐ	兼野田堂居士	27	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	僧籍論に就て、喜誌記者に答ふ。		28	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	土国軍艦の沈没		30	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	佛教「クラブ」の必要		31	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	喜書ば分難説に左袒せん		32	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	公認教の制定如何		32	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	評論	基督教徒に告ぐ		32	
(記載なし)	(記載なし)	17	1890	9	28	雑録			33	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	佛教	フォンテス氏談与書東	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	3	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	仏教	因明入正理論講義	黒田真澄	9	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	清説	ラットマン帝国の爲よ泣く	鈴木秀太郎	11	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑録	家康公消息	釈雲照	15	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑録	佛教入朝以還年鑑	道木仙人	17	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑録	因縁の話 婚姻の得道	空室道人	19	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑録			23	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑録	問答 不殺生戒の疑問		24	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	論説	世界人権論	杉山泰成	26	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	論説	興某外教者書	天民子	29	
(記載なし)	(記載なし)	18	1890	10	28	雑報			32	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	佛教	対問一則	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	4	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	論説	僧侶服制論	小泉了謙	8	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	論説	十善大意縁起	澤柳政太郎	9	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	論説	陀耶佛傳考私考	空室道人	13	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	法語	佛終用心	徳谷大周	17	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	論説	夢の脱	井上円了	18	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	雑録	家康公消息	釈雲照	22	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	雑録			26	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	投書	須らく仇敵を対治せよ	興國慨士	27	
(記載なし)	(記載なし)	19	1890	11	28	雑報			28	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	佛教	制度式前開示		1	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	佛教	惑を諸君と與にせん	釈大智	2	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	佛教	梵文通戒傷分解	南條文雄	4	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	9	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	佛教	諸宗縁起ノ次第	生田得能	11	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	清説	六天無碍	坂宮大圓	13	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑録	念いちがい	水野貴龍	18	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑録	我手躬指	松清居士	23	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑録	袈衣脱却	松清居士	24	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑録	寂死せん哉、殉死せん哉	文徳子	25	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	論説	演説協金員に一へす	本多澄雲	26	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	論説	我佛敎家は衛生学を講究すべし	岩本無緒	30	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑報			32	
(記載なし)	(記載なし)	20	1890	12	22	雑報	附録		40	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	佛教	三綱領略解	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	佛教	梵文通戒傷分解	南條文雄	5	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	11	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	佛教	不殺生戒	故行誠上人	13	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	論説	何をか真正の宗教といふ	加藤熊一郎	14	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	論説	新年偶語	釈大智	17	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	論説	年初の一言能潤社に呈す	西條公道	20	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	雑録	念いちがい	水野貴龍	21	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	雑録	札下巡教 鶴屋紀要 上篇	本多澄雲	24	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	雑録	泥舟居士の話	山田湖南	27	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	法語	追善回向のちり端き		30	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	法語	紀堂生の疑を解す	重愛漁人	31	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	雑報		生田得能	34	
(記載なし)	(記載なし)	21	1891	1	22	翻経	長爪梵志請問経	大康三蔵法師義浄奉訳	43	附録
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	佛教	東密一家開宗主義	釈雲照	47	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	52	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	清説	明治聖代の佛教沿革史	村上尊精	57	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	評論	北門の錯論を繰れ		59	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	評論	ホークス氏の理想論		60	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	評論	衆盲の評象		61	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	雑録	塵者の話	山田湖南	61	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	雑録	涅槃和讃		64	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	雑録	孝子却鐘	三浦韶堂	65	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	雑録	印度「ミユウジウム」に就ての愚	来丁教	68	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	雑録	札下巡教 鶴屋紀要 中篇	本多澄雲	70	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	論説	佛教入朝以還年鑑	道木仙人	70	
(記載なし)	(記載なし)	22	1891	2	22	論説	無常權 終論	松村聖彦	73	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	佛教	大日縁住心品縁縁起	釈雲照	87	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	佛教	仏教伝通略史	土岐善静	90	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	論説	日本の耶教教徒に告ぐ	高田道昇	92	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	論説	開明新報の通信に付一言す	西條公道	97	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	論説	空と因果	釈大智	100	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	論説	無常權(續)	松村聖彦	102	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	法語	弘法大師法語		103	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	本誌の二周年		104	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	仏教徒の理想		104	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	耶教教徒は如何		105	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	曹洞宗の成信に就て		105	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	宗教的恩恵の進歩		106	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	探事		106	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	同上喜報		106	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	評論	陀婆沙		106	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑録			107	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑録	念いちがい	水野貴龍	107	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑録	札下巡教 鶴屋紀要 下篇	本多澄雲	112	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑録	義太夫の話二件	源代山人	114	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑録	頂礼印度仏教	鈴木子順	115	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	雑報			116	
(記載なし)	(記載なし)	23	1891	3	22	附録	因明入正理論俗説	沙門義範俗説	117	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	社説	本誌改良の趣意		125	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	論説	教会の責罰権及懲罰権施行の制限に関する法律	吾象居士	129	普国法律書より翻訳
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	論説	徳島の政略を教ず	泉澤彦史	131	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	講義	蓮華雨の有	釈雲照	135	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	講義	淨土四義弘	福田行誠講述 朝日誘宏筆記	138	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	講義	心経開講の緒言		141	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	蒐録	心理学大意	吾象居士	143	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	蒐録	欧州哲の學況況	井上哲次郎	144	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	蒐録	曲考皇考の流行	葉村聖庭	147	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	文苑	佛教要論序		150	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	文苑			151	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	寄書	佛教紙面改良の吉報に接して所思を述ぶ	岸本無緒居士	152	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	寄書	散て世人に告ぐ	村上竹根	153	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	寄書	道徳とは何なるものなりや	竹中茂庵	154	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	雑報			156	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	批評			162	書評
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	社告	社告		162	
(記載なし)	(記載なし)	24	1891	4	22	附録	因明入正理論俗説	沙門義範俗説	附録5	23号附録縁き
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	論説	世の教育家に告ぐ	水谷仁海	165	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	論説	不邪淫戒	本多澄雲	166	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	論説	何をか真正の宗教といふ	加藤熊一郎	168	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	論説	無常權(續)	松村聖彦	171	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	講義	仏教伝通略史	福田行誠講述 朝日誘宏筆記	174	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	講義	弘法大師法語要註	土岐善静	176	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	山園鑑品居士伝	高木竹濤註	178	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	某居士の談話	兼野田園	180	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録		釈大智	183	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	仏説摩阿酒仏妙楽経	日本仏弟子聯斎興訳 江戸静死	185	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録		蓮人竹蘭校		
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	酒をいましむる間	六樹園主人アヅマナリ	186	

(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	文学士 上	若葉亭主人	186	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	蒐録	佛教入朝以来年鑑		188	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	文苑	送長野庵住僧越前序	牧田探原	189	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	文苑			190	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	寄書	一言寄佛教	海門 小原芳倫	191	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	雑報			192	
(記載なし)	(記載なし)	25	1891	5	22	附録	因明入正理論俗詮	沙門義範俗詮	附録9	24号続き
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	論説	道徳論	釈雲照	199	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	論説	保守党、進歩党	鈴木芳太郎	202	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	論説	不邪淫戒	本多澄雲	204	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	論説	無常論	松村翠濤	206	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	論説	般若の必要	井上哲次郎	210	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	講義	浄土四義録	福田行誠講述 朝日透宏筆記	216	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	講義	心経講義録	釈宗清	218	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	講義	弘法大師法語要註	高木竹濤註	220	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	蒐録	真言律宗の事御尋を蒙り候間あらあ註し進上申候	竹濤居士	222	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	蒐録	■■■の事	聖澤■■	223	文字読めず
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	蒐録	寂滅の聲	三清齋堂	224	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	文苑			227	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	寄書	青年僧侶に告ぐ	数砂道人	228	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	雑報			229	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	報告			234	
(記載なし)	(記載なし)	26	1891	6	22	附録	因明入正理論俗詮	沙門義範俗詮	附録13	25号続き
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	社説	興教の前途に關して至要の一策を陳ぶ	松村翠濤	235	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	論説	不邪淫戒	本多澄雲	242	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	論説	日本の忠臣孝子に告ぐ	高田道見	244	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	講義	浄土四義私	福田行誠講述 朝日透宏筆記	247	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	講義	般若心経講義	釈宗清	248	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	講義	仏教伝達略史	土岐善静	250	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	講義	養育院説教	神谷大周講述 廣本徹道筆記	252	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	蒐録	真言律宗		255	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	蒐録	和歌の事	聖澤録	257	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	蒐録	文学士 下	若葉亭主人	260	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	文苑			261	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	投書	天下豈全能者あらんや	竹中茂庵	263	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	批評	佛教問答		265	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	批評	釈迦如来誕生会		266	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	批評	毒蠅車		266	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	雑報			267	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	報告	高木竹濤居士		270	
(記載なし)	(記載なし)	27	1891	7	30	附録	因明入正理論俗詮	沙門義範俗詮	附録17	26号続き
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論説	仏教と女子教育の關係	本多澄雲	271	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論説	無常論	松村翠濤	274	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論説	睡あてて尿なきは進まず	小泉了諦	276	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論説	不邪淫戒(承前)		278	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	講義	般若心経講義	釈宗清	281	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	講義	弘法大師法語要註	竹濤居士	282	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	蒐録	真言律宗		284	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	蒐録	疑述	文潮子	285	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	蒐録	ジョッペンハワーの奇論奇行	井上哲次郎	290	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	蒐録	清潭詩話	釈妙譽	291	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	蒐録	楠木正成畫殘す文		292	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	文苑			293	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	雑報			296	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論説	英雄と道德家	陸鮮巖	302	
(記載なし)	(記載なし)	28	1891	8	22	論絶	新著の提議 6件		306	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	套説	佛教学会の旨趣		1	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	套説	我國に於る佛教の古今	杉浦重剛	5	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	套説	釈教香焼心	松村翠濤	6	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	套説	世界創世の説	高田道見	9	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	餘論	世界将来の一大宗教	松村翠濤	10	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	餘論	仏教と日本国	河瀬秀治演説	13	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	餘論	佛教雑誌を海外居留の日本人に贈るの必要を論ず	小泉了諦	18	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	紀伝	行誡上人略伝		20	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	紀伝	基澄和上略伝		22	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	講義	弘法大師法語要註(承前)	竹濤居士	23	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	批評			25	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	新聞			27	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	雑記	不邪淫戒	本多澄雲	35	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	雑記	清潭詩話(二)	釈妙譽	38	
(記載なし)	(記載なし)	29	1891	9	22	雑記			40	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	譯か十善戒を雜行とするや	雲照大和上説 沙彌大智筆授	1	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	佛教要旨	油川成清	4	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	仏教家の余力を致すべき社会的事業	杉浦重剛	6	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	世界将来の一大宗教	松村翠濤	9	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	摩訶衍義(真如理法)	聖澤録	12	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	好機不可失	河瀬清卓太郎	15	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	論説	一國の爲にすれば世界の爲にするなり	三宅雄二郎	17	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	批評			19	書評
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	新聞			21	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	貴府馬場展覧會ノ第二回タタル思フテ	遊米人黙笑子	31	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	道徳のしるし		32	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	孝古雑録	聖澤録	35	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	清潭詩話(三)	釈妙譽	36	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	日本一の豪華絹布を着ず		39	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	覺花文談	福羽美静	39	
(記載なし)	(記載なし)	30	1891	10	5	雑記	山縣陸軍大尉の近作		40	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	心経の大義	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	東京府下に佛教講義堂建設の必要	久松定弘	4	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	仏教と日本文学	井上徳定	8	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	海軍講話後	小泉了諦	14	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	無常論(接廿八号)	松村翠濤	17	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	説白蓮現	高田道見	19	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	論説	東洋哲学の将来	陸鮮巖	22	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	講義	因明学大意	村上專精	26	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	批評			29	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	新聞			31	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	雑記	四十二章経縁起	釈雲照	38	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	雑記	原田山樺師の逸話	武田茅山	39	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	雑記	漫言一則	釈大智	39	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	雑記	不倒翁説	小泉櫻陰	40	
(記載なし)	(記載なし)	31	1891	10	20	雑記	詩1首		40	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	教義	心経の大義	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	教義	了義経大義	油川成清	4	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	いろは及五十音	大内青嶺	6	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	支那佛教思想発達論	關田宗恵	12	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	佛教一奇談	杉浦重剛	15	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	法教の事は實しく感情に訴ふべし	村上善清	16	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	仏教と生存競争	堀内静宇	19	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	論説	是れ誠に仏教家の債を發すべき時にあらずや	柳橋一郎	23	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	講話	法雨のしたたり	釈大智筆記	26	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	批評			29	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	雑記	釈尊前身タママバラの話		31	仏光雜誌抄訳
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	雑記	三世因果の説	南山瑞芳	33	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	雑記	短言	中西黙笑	35	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	雑記	茶寮の説	小泉櫻陰	37	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	新聞			39	
(記載なし)	(記載なし)	32	1891	11	5	文苑	和歌5首		45	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	教義	心経の大義	釈雲照	1	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	教義	弘法大師法語要註	高木竹濤	3	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	仏道教條の論	澤柳政太郎	6	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	佛教の半面觀察	松村翠濤	8	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	支那佛教思想発達論(續)	關田宗恵	12	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	一世教と三世教	高田道見	19	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	破邪顯正	外山義文	23	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	論説	スマンガラ僧正を祝して蓮華派の来歴に及ぶ	オルコト述	27	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	講話	因明学大意講義	村上專精	30	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	批評			33	書評
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	雑記	高僧逸話	若葉亭主人編	35	

(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	雑記	近松門左衛門翁記念碑設立者に與ふる書	奥田即一	37	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	新聞			39	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	文苑	佛教汎論序	朝日孫宏	48	
(記載なし)	(記載なし)	33	1891	11	20	文苑	詩三首		48	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	教義	心経の大意(承前)	釈靈照	1	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	教義	佛教原理の概論	神谷大周	5	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	教義	天地と靈々の概念	高田道見	7	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	論説	折補論	内藤弘聖	11	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	論説	日本の佛教	大内青嶺	15	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	論説	支那佛教思想発達論(承前)	關田宗恵	17	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	雑記	いろはの事に就て	大内青嶺	21	書評
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	雑記	高僧逸話	若蓮草主人	24	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	雑記	阿彌多考	大槻修二	25	本文では「阿彌多考」
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	雑記	夢	釈大智	28	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	雑記	非法黒色の弁	諦忍比丘説	30	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	新聞			32	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	小説	旅僧	内田詠村	38	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	文苑	祭田中平八文	神谷大周	42	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	文苑	詩一首		43	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	文苑	歌二首		43	
(記載なし)	(記載なし)	34	1891	12	5	寄書	印度仏語興復会に賛成を讀ふ書	川合清丸	43	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	教義	心経の大意(承前)	靈照律師	1	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	教義	佛教原理の概論	神谷大周	5	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	教義	了義経の大意	油川成満	10	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	論説	折補論(承前)	大内青嶺	13	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	論説	佛教家須らく医学を修むべし	松本原	13	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	論説	支那佛教思想発達論(承前)	關田宗恵	15	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	論説	スマンガラ僧正を授けて蓮華派の来歴に及ぶ	オルコット述	18	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	批評			21	書評
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	講話	人体新説	原坦山	22	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	雑記	葬礼の花	内藤弘聖	25	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	雑記	鐘の来歴及び理由	松村翠庵	26	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	雑記	阿彌多考(続)	大槻修二	28	本文では「阿彌多考」
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	雑記	徳川斉昭告志の文		30	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	新聞			31	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	小説	吹笛児(其一)	鳥伝志	39	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	文苑	文一篇		43	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	文苑	詩七首		43	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	文苑	歌四首		44	
(記載なし)	(記載なし)	35	1891	12	20	寄書	印度仏語興復会に賛成を讀ふ書	川合清丸	44	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	教義	心経の大意(承前)	靈照律師	1	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	教義	佛教原理の概論	神谷大周	7	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	教義	春の最大なるもの	高田道見	8	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	論説	新年の詞	櫻橋一郎	13	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	論説	殺人教	内藤弘聖	15	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	論説	佛教の前途	蓮増政太郎	17	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	論説	日本の脳脊血	江口三省	19	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	論説	佛教興隆論	釈大智	24	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	講話	王陽明	井上哲次郎	27	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	批評			34	書評
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	雑記	贈書始末	南條文雄	36	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	雑記	圓珠庵契沖之伝	加藤咄堂	37	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	新聞			38	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	小説	吹笛児(其二)	鳥伝志	47	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	文苑	詩二首		49	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	文苑	歌一首		50	
(記載なし)	(記載なし)	36	1892	1	5	寄書	宗教と教育の關係を説き耶穌教の我國体に適應せざることに及ぶ	坂東富三	50	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	教義	いり日の光	行誠和尚 野上蓮海校	1	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	教義	面部神道大家	釈靈照	3	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	教義	学道の要旨	高田道見	7	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	教義	了義経の大意(承前)	油川成満	11	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	論説	鐘蘭の佛教	フオレス、デーリ	12	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	論説	佛教家の奮起を望む	内藤弘聖	16	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	論説	僧侶に被服権を與へざる理由を論ず	有賀長文	18	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	講話	因明学大意講義	村上專精	24	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	批評			28	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	雑記	贈書始末(承前)	南條文雄	30	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	雑記	圓珠庵契沖之伝	加藤咄堂	32	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	雑記	青木貞三居士の畫束	釈大智	33	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	新聞			34	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	小説	吹笛児(其三)	鳥伝志	44	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	文苑	詩五首		48	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	文苑	歌一首		48	
(記載なし)	(記載なし)	37	1892	1	20	寄書	宗教と教育の關係を説き耶穌教の我國体に適應せざることに及ぶ	坂東富三	48	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	教義	いり日の光	行誠和尚 野上蓮海校	1	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	教義	面部神道大家(承前)	釈靈照	2	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	教義	悟道要則	指月禪師	6	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	教義	示佛知見	高田道見	10	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	論説	孔明出都之法	杉浦重剛	15	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	論説	佛教家の奮起を望む	内藤弘聖	16	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	論説	目下の急務	久松定弘	19	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	論説	仏教と日本	岡村学順	22	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	講話	因明学大意講義(承前)	村上專精	27	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	批評			29	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	雑記	贈書始末(承前)	南條文雄	31	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	雑記	圓珠庵契沖之伝(宗)	加藤咄堂	34	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	新聞			35	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	小説	吹笛児(其四)	鳥伝志	43	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	文苑	縁取教育		46	
(記載なし)	(記載なし)	38	1892	2	5	教義	海軍雑誌論録録第一	小島了鐘	47	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	教義	いり日の光	行誠和尚 野上蓮海校	1	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	教義	面部神道大家(承前)	釈靈照	3	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	教義	悟道要則	指月禪師	5	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	教義	阿羅漢道	高田道見	10	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	論説	仏法は機縁に随て分る	松村翠庵	15	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	論説	西南仏教は唯物論なる乎	ドクラス、フオウセツ	17	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	論説	宗教を信ずるは社会の義務	土川善敬	19	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	講話	葬礼略説	中村清矩	23	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	雑記	行誼上人法語集序		31	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	雑記	贈書始末(承前)	南條文雄	31	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	雑記	易断	高島吾象居士	34	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	雑記	ダンテの地獄		36	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	新聞			37	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	小説	無情(一滴)	鳥伝志	42	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	文苑	詩三首		46	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	文苑	歌二首		46	
(記載なし)	(記載なし)	39	1892	2	20	金書	人体新説を讀む	堀外道人	47	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	教義	いり日の光	行誠和尚 野上蓮海校	1	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	教義	面部神道大家(承前)	釈靈照	4	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	教義	悟道要則	指月禪師	5	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	教義	心意の制裁	高田道見	7	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	教義	涅槃の聲	林彦明	11	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	論説	印度古代の宗教の発達	貫虎雄	17	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	論説	西南仏教は唯物論なる乎	ドクラス、フオウセツ	23	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	論説	博愛主義と国家主義とを論じて熊本英学校の事件に及ぶ	加藤熊一郎	26	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	論説	自省談	蓮池恒次	28	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	講話	大乘起信論淺義講義	村上專精講述	32	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	批評			35	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	新聞			36	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	小説	無情	鳥伝志	43	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	文苑	詩五首		48	
(記載なし)	(記載なし)	40	1892	3	5	文苑	歌二首		49	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	教義	いり日の光	行誠和尚 野上蓮海校	1	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	教義	流転還滅説の一斑	高田道見	4	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	教義	了義経の大意(承前)	油川成満	8	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	論説	知らざるを知ら	『日本記者』川那達貞太郎	11	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	論説	西南仏教は唯物論なる乎(承前)	英国法学士ドクラス、フオウセツ	14	
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	論説	殺生戒に就て生物学者の感を解く	松村翠庵	16	

(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	批評			21
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	雑記	葛雲和上略伝		23
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	雑記	葛雲和上法語集に題す	鳥居徳庵居士	26
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	雑記	早三浦中將書	蓮池恒次	26
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	法螺	第一吹 初経	筑紫宝印圖	29
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	新聞			33
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	小説	菊水の末流附櫻井の一輪の行方	堀内旭松	38
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	文苑	詩4首 歌6首		40
(記載なし)	(記載なし)	41	1892	3	20	寄書	海軍講話論続編之二	小泉了諦	42
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	教義	中佛者の安心	釈雲照	46
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	教義	般若の境	松澤泰成	6
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	教義	仏法入門一ツ線	松澤泰成	8
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	教義	大聖の知見	高田道見	10
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	論説	信仰の順序	澤柳政太郎	14
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	論説	檀那教の癡癡	堀内静宇	16
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	論説	宗派仏教と非宗派佛教	伊達雪室	20
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	論説	仏法要諦卷(一)	蓮池恒次	22
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	論説	帝室と仏教との関係	加藤龍一郎	26
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	講話	大乘起信論達意講義	村上専精	29
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	批評			33
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	雑記	先列遺芳		35
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	雑記	鎌武塔供養願文		35
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	雑記	天平勝宝元年詔		37
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	法螺	第二吹 初経	筑紫宝印圖	38
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	新聞			41
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	小説	菊水の末流附櫻井の一輪の行方	堀内旭松	45
(記載なし)	(記載なし)	42	1892	4	5	文苑	詩9首 歌6首		49
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	教義	般若得髓	永晴大師	41
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	教義	面部神道大意 権現第七	釈雲照	5
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	教義	仏法源茶 松澤泰成師記	中島文微	6
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	教義	多力と真明	高田道見	8
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	論説	西南仏教は唯物論なる乎(承前)	英国法学士ドクラス、フォウセツ	12
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	論説	伝教大師の大公心	伊達雪室	14
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	論説	天夢	蓮池恒次	16
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	論説	僧侶と国家的観念	中山信亨	21
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	講話	大乘起信論達意講義	村上専精	25
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	批評			28
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	雑記	先列遺芳(法隆寺金堂聖師佛朗像光背記)		29
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	雑記	仁義の伝	尹幸道人	30
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	法螺	第三吹 茫茫	筑紫宝印	32
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	新聞			37
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	小説	菊水の末流附櫻井の一輪の行方	堀内旭松	46
(記載なし)	(記載なし)	43	1892	4	20	文苑	文文各一首		50
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	教義	面部神道大意(宗)	釈雲照	1
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	教義	仏法源茶	松澤泰成	4
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	教義	人道の九経	高田道見	6
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	論説	西南仏教は唯物論なる乎(宗)	英国法学士ドクラス、フォウセツ	12
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	論説	仏教と軍人との関係	岡田謙吉	13
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	論説	宗教の存在は主観的な乎客観的な乎	岡村学順	14
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	論説	帝室と仏教との関係(二)	加藤龍一郎	20
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	論説	狂花	蓮池恒次	23
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	講話	大乘起信論達意講義	村上専精	25
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	雑記	先列遺芳(大化年昭、關内大臣鎌足教、白鳳八年昭、同十四年昭)		29
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	雑記	黒髪問答	東山居士	30
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	法螺	第四吹、兼	筑紫宝印	33
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	新聞			37
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	小説	菊水の末流附櫻井の一輪の行方	堀内旭松	43
(記載なし)	(記載なし)	44	1892	5	5	文苑	詩歌数首		48
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	教義	誕生金法話(於慶應義塾)	釈雲照	1
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	教義	仏法源茶	松澤泰成	7
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	教義	沙門の大道	高田道見	13
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	教義	萬物唯心の説	三浦紹堂	18
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	論説	出家遠征	蓮池恒次	21
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	論説	古の信徒と今の仏者	井上俊定	24
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	講話	大乘起信論達意	村上専精	27
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	批評			32
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	雑記	先列遺芳		33
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	雑記	忠孝の伝	尹幸道人	34
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	法螺	第五吹、引カ	筑紫宝印	35
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	新聞			38
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	寄書	海軍講話論続編(三)	小泉了諦	46
(記載なし)	(記載なし)	45	1892	5	20	文苑	詩八首、歌六首		48
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	教義	康舟独語(康舟は故浪川老人の別号なり)	釈宗清	1
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	教義	仏法源茶	松澤泰成	5
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	教義	出陣の要諦	高田道見	7
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	論説	印度古代宗教の教達(其二)	松本雄	12
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	論説	軍人入仏の利益	岡田謙吉	18
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	論説	印度仏教の新光輝	堀内静宇	20
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	論説	出家遠征(下)	蓮池恒次	28
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	論説	帝室と仏教との関係(三)	加藤龍一郎	31
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	雑記	先列遺芳		34
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	雑記	福松園主人隨筆		35
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	法螺	第六吹、幽雪	筑紫宝印	35
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	新聞			39
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	小説	菊水の末流附櫻井の一輪の行方	堀内旭松	45
(記載なし)	(記載なし)	46	1892	6	5	文苑	詩八首、歌五首		48
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	教義	仏法源茶	松澤泰成	1
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	教義	聖教は墨藏の根本なる歟	高田道見	3
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	教義	物体の生成	土川善微	9
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	論説	聖明論	坂山勉之助	15
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	論説	帝室と仏教との関係(四)	加藤龍一郎	17
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	論説	龍溪(上)	蓮池恒次	19
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	講話	大乘起信論達意	村上専精	22
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	講話	空、物、時	加藤弘之	27
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	雑記	先列遺芳		32
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	雑記	十八和讃	故道光上人	33
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	法螺	第七吹 心及手	筑紫宝印	34
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	新聞			42
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	小説	雲狩	鐵山人	47
(記載なし)	(記載なし)	47	1892	6	20	文苑	詩四首、歌五首		52
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	教義	七衆の戒義	釈雲照和上	1
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	教義	仏法源茶	松澤泰成	3
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	教義	供養の具象義	高田道見	6
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	論説	一筆鐘	酒井千代松	11
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	論説	血染と夢	中山信亨	14
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	論説	帝室と仏教との関係(五)	加藤龍一郎	20
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	講話	大乘起信論達意講義	村上専精	24
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	講話	空、物、時	加藤弘之	28
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	雑記	先列遺芳		33
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	雑記	十八時和讃	故道光上人	34
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	雑記	孟子論	池永厚謙	35
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	雑記	批評に就いて	幽堂居士識	36
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	批評			38
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	法螺	第八吹 扇	筑紫宝印	39
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	新聞			42
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	7	5	文苑	詩六首、歌三首		49
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	教義	七衆の戒義(承前)	釈雲照和上	1
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	教義	仏法源茶	松澤泰成	5
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	教義	情理息妄の人眼光落地の後如何	高田道見	7
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	論説	学者と信者	小泉了諦	12
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	論説	欧米に於ける佛教の發達	チャーレス、エフホウエル	18
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	論説	帝室と佛教との関係(六)	加藤龍一郎	19
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	講話	達義を扶世に	安富常順	20
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	論説	佛者の境遇に於わざる人は菩提心を發すること稀なり	堀内荘	23
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	講話	大乘起信論達意講義	村上専精	25
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	講話	印度仏諸典傳に関する意見	サー、エドウィン、アーノルド	30
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	雑記	先列遺芳		39
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	雑記	心品	故道光上人	40

(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	雑記	泉涌寺縁記	如意輪庵居士筆	41		
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	法螺	第九吹 水	筑紫宝印	43		
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	新聞			45		
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	7	20	文苑	詩五首、歌四首		51		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	教義	供養参	天孫禪師	1		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	教義	七巻の戒義(承前)	釈雲照和上	7		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	教義	教義問答	問者 サー、エドウィン、アーノルド氏 答者 釈宗演禪師	8		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	教義	仏法薄茶		11		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	教義	生前死後の大事	松澤泰成	15		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	論説	仏典を讀む人の心得	高田道見	20		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	論説	宗教を讀むするに就て	井上博玄	20		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	論説	智恵の世	龍淵恒次	24		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	講話	哲学講演	チー、チー、ラッド	28		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	講話	神道	小中村清矩	30		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	雑記	宿善	故道光上人作	34		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	雑記	三十三間堂縁記	如意輪庵居士	36		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	法螺	第九吹 水 第十吹 水	筑紫宝印	37		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	新聞			43		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	小説	海国男児	若葉亭主人	46		
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	8	5	文苑	詩5首、歌8首		49		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	教義	無常	貞柳上人	1		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	教義	教義問答(承前)	問者 サー、エドウィン、アーノルド氏 答者 釈宗演禪師	2		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	教義	十慢	松澤泰成	4		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	教義	人類二十の難(其一)	高田道見	6		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	論説	印度の佛敎を破滅せしものは誰ぞ	在印度 ダンマバラ	10		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	論説	八種田	小坂道西	16		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	論説	男女同權説は因縁業感を知るるの妄想なり(一)	堀内静宇	20		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	講話	哲学講演	チー、チー、ラッド	22		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	講話	神道	小中村清矩	25		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	臨終、本願	道光上人	29		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	問答三篇	尹幸道人	31		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	後醍醐天皇尊影由来		32		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	印度菩提樹縁記抄訳	堀内静宇	33		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	コロムビア世界大博覧會に於ける萬国宗教議會第一報告書		34		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	雑記	西方の聖人	唯堂居士	36		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	法螺	第十一吹 蓮華	筑紫宝印	37		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	新聞			40		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	小説	海国男児	若葉亭主人	47		
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	8	20	文苑	詩六首、歌四首		50		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	教義	念佛法語	指月禪師	1		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	教義	仏法薄茶	養成上人	3		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	教義	アーノルド氏に答ふ	宗演居士	6		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	教義	或問一則	高田道見	8		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	教義	菩薩の行	伊達雪堅	12		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	論説	孔子自釈仁の説	三島中洲	18		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	論説	客難	蓮池恒次	22		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	講話	神道(承前)	小中村清矩	26		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	雑記	先烈遺芳		29		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	雑記	願力、名号	故道光上人作	31		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	雑記	音羽山清水寺並に音羽溪の縁記	如意輪庵居士	32		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	雑記	西藏及び比羅羅那以南仏敎徒の重要な會合	外山義文	35		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	批評			41		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	法螺	第十二吹 福荷大明神	筑紫宝印	43		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	新聞			47		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	小説	海国男児	若葉亭主人	49		
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	9	5	文苑	詩六首、歌十首		51		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	教義	生死事大	大智禪師	1		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	教義	出離の要	明恵上人	3		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	教義	仏法薄茶	養成上人	11		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	教義	人類二十の難	高田道見	14		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	教義	菩薩の行	伊達雪堅	19		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	論説	心	小泉了諦	22		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	論説	孔子自釈仁の説	三島中洲	24		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	論説	客難	蓮池恒次	29		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	雑記	先烈遺芳		32		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	雑記	雲照和上と英人エラストム、パウデン氏の問答		33		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	雑記	蘭語世界大博覧會に於ける萬国宗教議會第一報告書(承前)	佛敎記者報	37		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	雑記	六角堂頂法寺の縁記	如意輪庵居士	38		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	法螺	第十二吹 福荷大明神	筑紫宝印	39		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	新聞			43		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	小説	海国男児	若葉亭主人	46		
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	9	20	文苑	詩六首、歌七首		51		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	古徳法語	本来の面目	大燈國師	1	巻頭に「東告」として、時事評論を除き佛敎講義に専念する旨記述あり	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	佛敎講義	釈門帰敬儀	朝日瑛宏	5		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	佛敎講義	無量壽經	黒田真洞	10		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	佛敎講義	三聚淨戒大意	神谷大周	16		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	佛敎講義	菩薩行大意	伊達雪堅	22		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	諸学講義	近世哲学	井上哲次郎	27		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	諸学講義	倫理学	大谷良雄	33		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	論説	老子論	蘭田宗恵	38		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	論説	不思議	杉浦重剛	44		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	雑記	放生功德縁記	平野自達	46		
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	10	5	雑記	近世仏敎史の新現象	堀内静宇	49		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	古徳法語	本来の面目	大燈國師	1		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	古徳法語	地獄楽有説	託静上人	2		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	佛敎講義	三聚淨戒大意	神谷大周	4		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	佛敎講義	大聖起信論摘要	村上尊精	8		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	佛敎講義	教義書終縁説摘要	黒田真洞	13		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	佛敎講義	仏説四十二章経	高田道見	18		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	佛敎講義	佛敎講義	大谷良雄	22		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	諸学講義	宗教の起源	和久正展	27		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	論説	老子論	蘭田宗恵	29		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	論説	佛敎以前の印度	加藤熊一郎	37		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	雑記	釈教三首	小中村清矩	45		
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	10	20	雑記	先烈遺芳	東海玄虎	46		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	古徳法語	平生決定	明暹僧叢	1		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	古徳法語	地獄楽有	託静上人	1		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	教義	三聚淨戒大意	神谷大周	3		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	教義	大聖起信論摘要	村上尊精	9		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	教義	釈門帰敬儀摘要	朝日瑛宏	12		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	教義	四十二章経講解	高田道見	16		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	学叢	倫理学講義	大谷良雄	24		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	学叢	佛敎の起源	和久正展	24		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	論説	佛敎以前の印度	加藤熊一郎	29		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	論説	老子論(承前)	蘭田宗恵	34		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	論説	太上感應篇を讀む	古川孝川	39		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	論説	萬国宗教大會議	外山義文	45		
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	11	5	彙報			51		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	古徳法語	生死即涅槃	清元禪師	1		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	古徳法語	彌中の蓮	恵心僧叢	2		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	教義	三聚淨戒大意	神谷大周	3		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	教義	無量壽経講記摘要	黒田真洞	6		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	教義	唯識精要	井上博玄	12		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	教義	四十二章経第十二章講解	高田道見	14		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	学叢	辯論宗十句義	加藤秀旭	20		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	学叢	倫理学講義	大谷良雄	24		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	学叢	佛敎以前の印度	加藤熊一郎	28		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	論説	老子論	蘭田宗恵	32		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	論説	萬国宗教大會議	外山義文	38		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	雑記	先烈遺芳	東海玄虎	44		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	雑記	佛敎新文庫	堀内静宇	47		
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	11	20	彙報			47		
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	古徳法語	生ながら死せ	行基菩薩	1		
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	古徳法語	世のありさま	指月禪師	2		
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	教義	三聚淨戒大意	神谷大周	3		
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	教義	密宗祈禱辨	雲照律師	7		

(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	教義	大乘起信論摘要	村上專精	13	目次では「井上專精」
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	20	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	学書	因明作法と西洋論理との比較につき散て教を斯道の達者に請ふ	林産明	26	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	学書	倫理学講義	大谷良雄	33	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	論説	米国シカゴ府萬国宗教大会議就て	釈宗演	37	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	論説	臨睡文の特色	古河老川	40	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	雑記	麻政の方針	(官報号外)抄	44	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	12	5	彙報			48	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	古徳法語	世のありさま	指月禪師	1	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	古徳法語	凡夫出解の妻	圓融大師	4	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	教義	宗新揚榘	戒書師	2	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	教義	密門佛敎儀講解	朝日孫宏	8	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	教義	唯識精要	井上操嘗	12	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	14	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	学書	佛教以前の印度	加藤龍一郎	20	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	学書	倫理学講義	大谷良雄	24	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	論説	老子論	蘭田宗恵	30	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	論説	哲学と宗教の關係	外山義文	34	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	雑記	先烈遺芳	東海玄虎	39	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	雑記	佛教新文庫	堀内静宇	40	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	雑記	印度仏敎徒の運動	外山義文	41	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	20	彙報			42	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	古徳法語	むなくしあけぬ	圓光大師	1	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	古徳法語	心の数奇なる人	明康上人	2	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	教義	密宗祈禱辨	釈尊照	3	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	教義	大乘起信論摘要	村上專精	5	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	教義	唯識精要	井上操嘗	12	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	教義	龍圖義考終終解	小泉了勝	12	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	学書	辯論宗十句義	加藤秀旭	22	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	学書	林産明氏の因明作法に関する論を讀む	荻原栄来	25	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	論説	老子論	蘭田宗恵	32	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	論説	妄執とは何ぞや	土川善微	39	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	論説	解惑一則	飯沼亮俊	42	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	雑記	先烈遺芳	佐藤茂信	47	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	雑記	観三宝寺宗孝龍眼面觀音大士像記	高橋完徳	48	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	雑記	佛教新文庫	堀内静宇	48	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	5	彙報			49	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	古徳法語	一聞を論じべし	櫻木上人	1	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	古徳法語	大人類及び小人行	慈雲和上	2	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	教義	三染淨戒大義	神谷大周	3	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	教義	無量壽經講説摘要	黒田真洞	7	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	9	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	学書	佛教以前の印度	加藤龍一郎	14	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	学書	倫理学講義	大谷良雄	21	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	論説	教育と宗教の衝突	井上哲次郎	26	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	論説	老子論	蘭田宗恵	35	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	論説	方今天下の三欠を補充するは仏者の最大義務なり	蓮池恒次	38	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	雑記	先烈遺芳	佐藤茂信	41	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	雑記	基督教会の衰微	古河老川	42	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	1	20	彙報			45	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	古徳法語	除心不除境	雲棲大師	1	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	古徳法語	あさ日かけ	頼阿法師	1	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	教義	遺教経講義	櫻木谷慈薫	3	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	教義	唯識精要	井上操嘗	9	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	17	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	学書	辯論宗十句義	加藤秀旭	24	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	学書	倫理学講義	大谷良雄	27	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	論説	教育と宗教の衝突	井上哲次郎	32	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	論説	大西文学士の因明論評につきて所見を述べ兼ねて教を學者に促す	林産明	38	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	論説	先烈遺芳	佐藤茂信	44	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	雑記	基督教会の衰微(中)	古河老川	45	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	2	5	彙報			47	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	古徳法語	勸善学道	懷音律師	1	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	古徳法語	惺然の言	貞操上人	1	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	教義	戒会普説	今北洪川	2	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	教義	無量壽經講説摘要	黒田真洞	5	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	教義	四十二章經講解	高田道見	10	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	学書	佛教以前の印度	加藤龍一郎	13	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	学書	修文学	外山義文	16	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	論説	英字仏書講究の切要	和久正展	22	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	論説	大西文学士の因明論評につきて所見を述べ兼ねて教を學者に促す	林産明	31	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	論説	方今天下の三欠を補充するは仏者の最大義務なり	蓮池恒次	36	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	論説	教育と宗教の衝突(承前)	井上哲次郎	38	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	2	20	彙報			45	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	古徳法語	出離解脱	無住法師	1	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	古徳法語	唯心十士	懷音和上	2	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	教義	遺教経講義	櫻木谷慈薫	3	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	教義	戒律前	小泉了勝	7	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	12	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	学書	宗教の起源	和久正展	16	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	学書	佛教以前の印度	加藤龍一郎	20	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	論説	老子論	蘭田宗恵	24	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	論説	真諦と四十二文章	古河老川	28	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	論説	大西文学士の因明論評につきて所見を述べ兼ねて教を學者に促す	林産明	33	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	論説	教育と宗教の衝突	井上哲次郎	36	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	雑記	佛教新文庫	堀内静宇	44	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	雑記	古徳警誡	平野貞道	46	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	雑記	信濃房碑銘	末広謙彦	47	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	3	5	彙報			47	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	古徳法語	執持の善	雲棲大師	1	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	古徳法語	方法唯心	頼阿法師	2	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	古徳法語	方法唯心	貞操上人	2	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	教義	在学知要	櫻木谷慈薫	3	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	教義	唯識精要	井上操嘗	9	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	13	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	学書	修文学	外山義文	18	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	学書	倫理学	大谷良雄	24	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	論説	老子論	蘭田宗恵	27	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	論説	解惑一則	飯沼亮俊	31	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	論説	教育と宗教の衝突(承前)	井上哲次郎	34	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	雑記	佛教新文庫	堀内静宇	46	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	雑記	基督教会の衰微(下)	古河老川	47	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	雑記	古徳之警誡	平野貞道	49	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	3	20	彙報			50	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	古徳法語	浮き世のありさま	慈鎮和尚	1	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	古徳法語	衣雲の苦しみなし	沢庵禪師	2	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	教義	学問の精要	小泉了勝	7	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	教義	戒律前	小泉了勝	7	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	教義	四十二章經第十二章講解	高田道見	11	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	学書	宗教の起源	和久正展	15	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	学書	修文学	外山義文	22	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	論説	佛学論	古河老川	28	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	論説	教育と宗教の衝突	井上哲次郎	34	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	評林			46	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	4	5	彙報			53	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	古徳法語	天喜獨朗	恵心僧都	1	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	古徳法語	即心是佛	道元禪師	2	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	教義	遺教経講義	櫻木谷慈薫	3	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	教義	唯識精要	井上操嘗	6	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	教義	四十二章經講解	高田道見	11	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	学書	辯論宗十句義	加藤秀旭	16	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	学書	修文学	外山義文	22	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	論説	教育と宗教の衝突(完結)	井上哲次郎	22	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	論説	佛学論	古河老川	41	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	評林			46	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	4	20	彙報			51	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	古徳法語	迷悟と生佛	道元禪師	1	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	古徳法語	十善の覺示	慈雲尊者	2	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	教義	四恩の略解	雲照和上	3	

(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	教義	戒律辨		小泉了諦	10	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	教義	四十二章経第十二章講解		高田道見	15	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	論説	佛学論		古河老川	20	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	論説	荏原雲来氏の因明比量の解につきて		林彦明	25	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	論説	真人の言の要		井上徳定	33	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	評林	「教育と宗教の衝突」を読む		古河老川	36	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	評林				43	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	5	5	叢報				48	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	古徳法語	樹心念佛往生不定		明遍僧都	1	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	古徳法語	梵音授心		道元律師	2	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	古徳法語	唯他尊徳		湛元律師	2	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	教義	遺教経講義		樺木谷慈庵	2	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	教義	唯識精要		井上操賢	8	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	教義	四十二章経講解		高田道見	13	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	学素	雲魂学		澤水文雄	19	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	学素	修文学		外山義文	23	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	論説	教育と宗教の衝突に関する余論		井上哲次郎	29	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	論説	林彦明氏に告ぐ		荏原雲来	39	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	評林				44	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	5	20	叢報				50	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	古徳法語	法爾法然の道理		東心僧都	1	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	古徳法語	二利ともに念佛		任暹僧都	2	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	教義	四恩の示業		雲臨和上	3	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	教義	戒律辨		小泉了諦	10	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	教義	四十二章経講解		高田道見	14	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	学素	雲魂学		澤水文雄	17	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	論説	老子論		蘭田宗恵	24	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	論説	林彦明氏に告ぐ		荏原雲来	29	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	論説	宗教上の叢書		古河老川	33	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	評林				40	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	6	5	叢報				45	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	教義	大乘仏教大意(緒言)		黒田真洞	1	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	教義	凡聖の区分		高田道見	7	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	論説	忠孝と耶穌教		内藤聖賢	12	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	論説	母親は他人乎		大内青嶺	21	本文では「母親は他人なる乎」
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	論説	教育と耶穌教		山義文	25	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	論説	教育と宗教の關係を論じて耶穌教に及ぶ		堀内静宇	32	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	評林				42	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	6	20	叢報				53	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	教義	受戒の法話		雲臨和上	1	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	教義	戒律辨		小泉了諦	10	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	論説	皈依の根本		高田道見	14	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	論説	日本に於ける宗教思想		平井熊善	21	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	論説	万国宗教大会と仏教徒		堀内静宇	31	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	論説	学者に望む		蓮池恒次	40	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	評林				44	
(記載なし)	(記載なし)	72	1893	7	5	叢報				49	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	教義	善悪の性相		神谷大周	1	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	教義	OUTLINES OF THE MAHAYANA AS TAUGHT BY BUDDHA		黒田真洞	5	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	教義	無我の観智		高田道見	10	本文では「無我観智」
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	論説	宗教の自力及他力		岡村学順	16	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	論説	老子論(老学の成果)		蘭田宗恵	22	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	雑録	五山文学		加藤臈堂	28	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	雑録	基督教の雲魂学		澤水文雄	35	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	評林				40	
(記載なし)	(記載なし)	73	1893	7	20	叢報				44	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	教義	OUTLINES OF THE MAHAYANA		黒田真洞	1	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	教義	維摩経私言		土岐善静	7	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	教義	戒律辨		小泉了諦	10	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	論説	日本に於ける宗教思想		平井熊善	21	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	論説	淨土教の必要		飯沼孝徳	19	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	論説	老子論(道家)		蘭田宗恵	26	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	雑録	僧侶考		井上晋	31	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	雑録	伝教大師略伝		三浦圭岳	34	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	雑録	鎌倉佛教の宗派及教義		スマンガラ	40	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	評林				42	
(記載なし)	(記載なし)	74	1893	8	5	叢報				49	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	教義	OUTLINES OF THE MAHAYANA AS TAUGHT BY BUDDHA		黒田真洞	1	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	教義	維摩経私言		土岐善静	10	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	教義	精選波羅蜜		高田道見	14	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	論説	衝突論に關する或を解く		井上哲次郎	18	本文では著者「井上哲二郎」
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	論説	宗教の自力及他力		岡村学順	24	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	雑録	僧侶考		井上晋	30	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	雑録	東心院源僧傳		釈杜堂	34	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	評林				40	
(記載なし)	(記載なし)	75	1893	8	20	叢報				49	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		方法唯識		桑田寛随	※1	※1: 合本第9集目次(『仏教』第95号)より、ページ数記載なきにより項目のみ記入(81-86、89-90)。本文は大正大学未所蔵
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		佛教道徳の要領		村上專精	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		人天教		岡村学順	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		見道の用心		高田道見	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		釈教の和歌		井上徳定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		数論の要領		河村物水	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5		佛教伝通感論		釈宗演	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5	雑録	学佛凡		山内晋	※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5	評林				※1	
(記載なし)	(記載なし)	81	1893	12	5	叢報				※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		佛教道徳の要領(前録)		村上專精	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		信教の序次		岡村学順	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		維摩経私言		土岐善静	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		数論の要領(前録)		河村物水	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		釈教の和歌(前録)		井上徳定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20		聖理不滅と勢力保存法		大橋敏	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20	雑録	学佛凡		山内晋	※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20	評林				※1	
(記載なし)	(記載なし)	82	1893	12	20	叢報				※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5	社説	懷疑時代に入れり			※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		出世の本懐		神谷大周	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		常住の安楽		安西覺順	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		改悪進善		高田道見	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		実無論と実在論		土川善微	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		散て歳首の祝詞に挽ふ		杉浦重剛	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		日本文学界に於ける僧侶の位置		外山義文	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5		最澄が美術上に於ける事蹟		足立果園	※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5	評林				※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5	叢報				※1	
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	1	5	雑録				※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		仏蹟興復に就て		ダンマパーラ	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		迷信の区域(続)		釈雲照	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		数論の要領(前録)		河村物水	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		齋門青年の士に告ぐ		中山信亨	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		皇国現時の美術を憂ふ		渡邊海旭	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20	評林				※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20	叢報				※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20	雑録				※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20	雑録	学佛凡		山内晋	※1	
(記載なし)	(記載なし)	84	1894	1	20		仏蹟興復に就て		ダンマパーラ	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		迷信の区域(続)		釈雲照	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		一心二門		荏原雲来	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		聖雲の大仁慈		高田道見	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		佛教の研究に就て		井上哲次郎	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		佛入滅年代考		藤井直正	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		四大師美術考		足立果園	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5		時事権説		大島寛定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5	雑録	東序歌		井上徳定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5	評林	法華二十八品の歌		坂所教子	※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5	評林				※1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1894	2	5	叢報				※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	社説	南北佛教の交通		神谷大周	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20		真俗二諦		桑田寛随	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20		佛陀の大慈悲			※1	

(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	佛教研究に就て(前録)	井上哲次郎	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	釈教の和歌(承前)	井上徳定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	四大師美術考(前録)	足立栗園	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	群林		※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	雑録	住持會法	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	雑録	喜東二東	※1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1894	2	20	叢報		※1	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	実無論と実存論	土川善微	1	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	死論	中山信亨	7	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	宗教大会所感	新宗清	12	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	興教遠東	和久正辰	18	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	神智学会談	主智法龍	25	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	群林		34	
(記載なし)	(記載なし)	87	1894	3	5	叢報		47	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	支那伝道に就て	中島教之	1	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	死論(死の体相及び権能)	中山信亨	6	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	三利略説	安西雪順	12	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	賢者は言す可らず	高田道見	16	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	誌記信論哲学評論	境野哲海	21	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	僧侶論	小泉了諦	31	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	群林		35	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	雑録		42	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	雑録		46	
(記載なし)	(記載なし)	88	1894	3	20	叢報		48	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	社説	ユニテリアン教を論ず	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	教海通論	岡村学順	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	印度古代の理学宗	木間成定	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	南傳會社	足立栗園	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	西行法師	蓮池恒次	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	浄き御国	寺田福禰	※1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1894	4	5	教学界		※1	この号より「群林」と「叢報」を合して「教学界」となる
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	社説	宗教問題講究の主眼	1	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	喜如の説	神谷大周	4	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	死論	中山信亨	7	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	仏教と進化論	大島東岳	10	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	婆羅門教一斑	浅井豊久	16	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	宗教利益論	デロン、ステュアート、ミル著 萩原	23	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	雑録	雲来説		
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	雑録	戒律辯	28	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	雑録	頓阿法師	32	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	雑録	春花樓旧	35	
(記載なし)	(記載なし)	90	1894	5	5	教学界		37	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	親因縁の因果を弁じて万法諸法の義を述ふ	桑田寛随	1	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	理想的佛教	島摩子	4	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	仏教と進化論(前録)	大島東岳	9	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	東洋哲学上佛教の地位	浅井豊久	14	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	佛教の人生観	境野哲海	21	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	西行法師(後前)	蓮池宝印	31	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	証兄	無應楼主人	35	
(記載なし)	(記載なし)	93	1894	8	5	教学界		37	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	聖徳太子の真相	蘭田宗恵	1	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	革命前に於ける仏教徒の覚悟	杉村敏博	11	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	常総野の巡演	古河老川	14	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	再論佛教人生観	境野哲海	19	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	宗教利益論(承前)	萩原豊未沢	26	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	佛教東漸史を研究するには時期を別ち中心を定めんことを要す	中西牛郎	30	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	教学界		36	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	雑録	伝教大師	45	
(記載なし)	(記載なし)	95	1894	10	10	雑録	徳句一吟	48	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	『佛教』の第五期	社説	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	明治廿七年の仏教界	社説	以下、110号まで合本目次より記入
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	我邦に於けるユニテリアン教の過去現在及未来	社説	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	真実高田派の未来	社説	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	朝鮮伝道論	菊池謙謙	10
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	佛教	人生の価値	千峯生	15
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	明治佛教史料	追想漫筆	20	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	明治佛教史料	贈書始末提要	24	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	雑録	「佛陀之福音」序	29	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	雑録	朝鮮佛教書誌	31	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	雑録	山に入るの記	34	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	文苑	七日	35	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	文苑	塵井	35	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	文苑	詩三首、歌六首	36	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	内外叢報		37	
(記載なし)	(記載なし)	98	1894	1	17	附録	高麗野の夜東	附録	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	東洋佛教の将来	社説	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	『宇宙神教』記者に答ふ	社説	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	新仏教徒の實際的方面	織機生	47
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	自著「聖徳太子」に随す	蘭田宗恵	50
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	佛教自由意志論	西依一六	52
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	佛教	十妙論	大久保昌南	61
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	明治佛教史料	本願寺勅王事蹟	66	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	明治佛教史料	追想漫筆(第二回)	大内青嶺	69
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	明治佛教史料	贈書始末提要(前録、完)	南條文雄	71
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	雑録	親賢聖人門徒の標本	那前の一仏徒	75
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	文苑	蓮華教大和尚小伝	77	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	文苑	詩三首	78	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	内外叢報		79	
(記載なし)	(記載なし)	99	1894	2	10	内外叢報		81	
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	仏教	『仏教』第百号に達す	社説	
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	仏教	学理的仏教の将来	大久保昌南	83
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	仏教	仏教自由意志論(前録、完)	西依一六	84
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	仏教	真理の宗教を宣揚せよ	パウエル・ケラス	91
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	明治仏教史料	本願寺勅王事蹟(前録)	前田基雲	101
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	雑録	破血湖の事を記す	木多冷雲	104
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	雑録	禅学とは何ぞや	陸絳崖	106
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	文苑	首陽山の横断記	菊池謙謙	109
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	文苑	歌四首	大内青嶺	112
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	内外叢報		113	
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	内外叢報		117	
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	投書		119	
(記載なし)	(記載なし)	100	1894	3	10	時論		121	
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	仏教	世界的仏教の一大学校	社説	
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	仏教	平安遷都を機として各宗本山の幸福氣運	菊池謙謙	123
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	仏教	仏蹟興復に就て	小泉了諦	127
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	仏教	総回極地ノ理想ト仏教思想ノ調和	田上為吉	128
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	明治仏教史料	追想漫筆(第三回)	大内青嶺	131
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	明治仏教史料	本願寺勅王事蹟(承前)	前田基雲	137
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	雑録	長三州に寄するの書	島地敷雪	144
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	雑録	禅学と軍人	陸絳崖	145
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	雑録	朝鮮仏教書誌	三車外史	147
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	雑録	監視教誨一斑	徧一道人	149
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	文苑	唱歌七首	大内青嶺	151
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	文苑	詩歌五首		152
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	内外叢報		153	
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	内外叢報		154	
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	投書		155	
(記載なし)	(記載なし)	101	1895	4	18	新刊		162	
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	仏教	希臘教と国家主義	社説	
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	仏教	大乘非仏説論の一具意義	西依一六	163
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	仏教	日本仏教の一大円環	田上為吉	165
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	仏教	宗教組織論		173
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	明治仏教史料	追想漫筆(第四回)	大内青嶺	178
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	明治仏教史料	菅原南峰二氏に英中の事業	南條文雄	190
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	内外叢報		192	
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	内外叢報		194	
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	内外叢報		199	
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	投書	『禅宗』の好意	小崎庄次郎	202
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	時論	基督教に於ける仏教の感化	井上哲次郎	202
(記載なし)	(記載なし)	102	1895	5	10	新刊			頁数記述なし

(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	仏教	大乘非仏説論の一意義(完結)	西依一六	205	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	仏教	教海戦後の指針	『仏教』記者	216	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	仏教	三備(清語)	大内青嶺	218	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	明治仏教史料	余の明治仏教史	藤原道入	225	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	雑録	監獄教誨一斑(承前)	得一道人	226	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	雑録	揮毫と軍人(承前)	藤崎巖	230	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	文苑	和氣周久翁評語	大内青嶺	232	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	文苑	詩六首、歌十首		232	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	内外叢報			234	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	内外叢報			239	
(記載なし)	(記載なし)	103	1895	6	10	短歌	井上氏に代りて『帝國文学』記者の高麗野の夜嵐細評に答ふ(完)	羅社山人	239	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	仏教	加藤博士の『仏教ニ所謂善惡ノ因果ハ真理ニラズ』に就て	大久保昌南	245	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	仏教	澤美紹緯氏の事業	『仏教』記者	249	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	仏教	十善会設立の元意	釈雲照	253	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	明治仏教史料	大内氏の追想遺筆を補ふ	佐々木狂介	258	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	明治仏教史料	原坦山	無應樓主人	261	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	人の道	行誼上人遺稿	265	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	女の道	行誼上人遺稿	265	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	論語帖	行誼上人遺稿	266	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	嵯峨の釈迦像	行誼上人遺稿	267	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	口阿上人を訪ふ	行誼上人遺稿	267	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	狼衣を披る図並賛	行誼上人遺稿	269	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	書牋三昧録	田上燕庵	270	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	雑録	揮毫と軍人(完)	藤崎巖	271	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	内外叢報			274	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	内外叢報			278	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	時論			278	
(記載なし)	(記載なし)	104	1895	7	10	新刊			280	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	仏教	神戸の宗教	李川生	281	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	仏教	十善会設立の元意(完結)	釈雲照	284	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	たかしき話	行誼上人遺稿	289	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	雷の脱	行誼上人遺稿	292	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	辛酉紀行	行誼上人遺稿	293	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	自画自賛	行誼上人遺稿	295	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	監獄教誨一斑(接百三号)	得一道人	296	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	行誼上人言行一斑	知足庵主人	304	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	雑録	画牋三昧録	田上燕庵	306	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	明治仏教史料	原坦山	無應樓主人	309	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	文苑	詩歌数種		312	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	内外叢報			313	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	内外叢報			318	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	時論	真言宗の哲学是より感ならん	井上円了	318	
(記載なし)	(記載なし)	105	1895	8	10	新刊			320	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	佛教	佛教国民の幸福	李川生	321	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	佛教	佛教因果論の争	境野哲海	323	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	明治仏教史料	原坦山(完)	無應樓主人	328	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	明治仏教史料	荻野燭園(上)	無應樓主人	331	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	雑毒海(増巻の禅)	釈宗演	333	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	一心帖	行誼上人遺稿	334	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	沈海の話	行誼上人遺稿	336	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	辛酉紀行(つづき)	行誼上人遺稿	336	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	羅鼓(第一番)	蓮華宝印	340	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	雑録	行誼上人言行一斑	知足庵主人	344	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	文苑	散筆偶感	田上燕庵	344	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	文苑	詩五首、歌二首		345	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	内外叢報			346	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	内外叢報			356	
(記載なし)	(記載なし)	106	1895	9	10	時論			357	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	佛教	教界の大勢を論じて、佛教新誌の職責に及ぶ	小嶋庄次郎	361	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	佛教	学塾論	田上為吉	365	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	佛教	仏者の本分を論じて、佛教博愛館病院の事業に及ぶ	羅堂主人	369	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	明治仏教史料	追想遺筆(第五回)	大内青嶺	373	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	明治仏教史料	荻野燭園(中)	無應樓主人	377	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	雑録	雑毒海	釈宗演	380	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	雑録	老松の倒れたるを見て感ず	行誼上人遺稿	382	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	雑録	辛酉紀行(つづき)	行誼上人遺稿	382	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	雑録	三浦中村を訪ふ	木下貫心	384	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	雑録	涼棚書話	斎滅	387	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	文苑	詩七首		389	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	文苑	歌四首		390	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	文苑	松に月の輪	田上燕庵	390	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	内外叢報			391	
(記載なし)	(記載なし)	107	1895	10	10	内外叢報			401	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	佛教	佛教に関する疑難を徹査す	社説	403	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	論理	大乘仏教の真諦	西依一六	405	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	論理	南ひ教を知識博士に乞ふ	境野哲海	410	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	論理	羅て加藤博士に答ふ	西依一六	414	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	西蔵大乗流の佛教、本体論及び涅槃説の概要	わ、か生	415	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	三浦中村を訪ふ(続)	木下貫心	417	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	救世軍を評して仏者に報告す	辻村勝	418	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	台湾の宗教	林柳堂	419	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	櫻林茶談	斎滅	422	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	雑録	絵図一幅	田上燕庵	422	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	文苑	詩四首		423	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	文苑	涙滴集	涙骨生	424	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	内外叢報			427	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	内外叢報			436	
(記載なし)	(記載なし)	108	1895	11	10	時論			439	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	論理	因果問題より輪廻問題に入る	西依一六	445	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	論理	大乘非仏説論者に対する質問	好日堂主人	452	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	論理	教義用語の活用	石田常重	454	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	明治佛教史料	荻野燭園(下)	無應樓主人	456	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	雑録	佛教の本質	わ、か生	458	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	雑録	三浦中村を訪ふ(完)	木下貫心	462	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	雑録	真島土産	羅堂主人	465	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	雑録	辛酉紀行(をばり)	行誼上人遺稿	467	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	文苑	羅堂上人序	大内青嶺	469	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	文苑	詩一首		470	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	文苑	新体詩一首	巨鹿	470	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	内外叢報			471	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	内外叢報			472	
(記載なし)	(記載なし)	109	1895	12	10	時報			480	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	口絵	錫蘭島コンパコナム殿堂	巻末		ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	口絵	錫蘭島全市街	巻末		ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	方針	明治廿八年の仏教会		1	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	討論	真婦人会を論ず	境野哲海	6	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	討論	青年仏教者の事業的方針	伊藤道雄	10	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	討論	仏者としての自由討論	安藤鶴雄	14	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	未集疑難及解答	(一) 般若時代諸菩薩の原籍	山田甫	18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	未集疑難及解答	(二) 西方極楽世界の事	うま生	18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	未集疑難及解答	(三) 教を西依一六君に乞ふ	和田教山	19	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	未集疑難及解答	(四) 和田教山氏に乞ふ	西依一六	20	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	雑纂	囚人の消息	本多澄雪	23	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	雑纂	如何にして佛説は羅馬正教会の一聖徒と転化せしや	わ、か生	26	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	雑纂	羅筆	李川生	28	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	文苑	詩八首 歌二首		31	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	叢報			32	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	叢報			40	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	時論	教界所感		42	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	新年附録	羅底富士(小説)	涙骨生	43	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	新年附録	梅花の図	田上燕庵	51	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	新年附録	尼法師(新体詩)	太田玉吉	52	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	新年附録	原約紀行	行誼上人遺稿	56	
(記載なし)	(記載なし)	110	1896	1	20	新年附録	龜図一幅	行誼上人遺稿	60	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	口絵	行誼上人肖像(写真銅板)			ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	佛教	大本堂時代の広島		61	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	討論	宗教と科学—信仰と研究	西依一六	65	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	討論	詩的佛教	境野哲海	70	

(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	討議	好日斎先生に教を乞ふ	西依一六	74	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	疑難&解答	却波の譬喩	な、か牛	78	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	疑難&解答	衆生流転の元初	水波生	78	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	疑難&解答	衆生流転の元初と云ふ間につきて	境野哲海	78	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	学測	俱舍論の輪廻説	花田衆甫	81	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	史伝	等衆喬介石上人(上)	墨村隠士	84	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	罪障消滅に関する支那人の二大迷信	本多澄雲	86	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	佛教の涅槃	わ、か牛記	87	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	房総紀行(前続)	行誠上人遺稿	89	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	隨筆	古河孝川	81	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	遺稿遺著	わ、か牛	84	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	蒐録	行誠上人言行一斑	知弘庵主人	94	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	文苑	蓬湊集(二)	派養生	98	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	文苑	詩、和歌、発句等十数首		99	
(記載なし)	(記載なし)	111	1896	2	15	彙報			101	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	方針	新思潮に対する反動		109	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	討議	宗教と科学—信仰と研究	西依一六	113	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	討議	先天理法と後天理法	田上為吉	117	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	討議	僧侶の文学的修養	小林正盛	120	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	無情成仏と云ふに就て	瓢分生	122	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	右解答	境野哲海	123	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	三世因果と遺伝説とは両立するや否や	依久間国三郎	125	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	右解答	境野哲海	125	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	「詩的仏教」に就て	西山重吉	125	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	疑難&解答	西山君に答ふ	境野哲海	126	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	学測	俱舍論の輪廻説(完)	花田衆甫	127	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	史伝	等衆喬介石上人(下)	墨村隠士	130	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	蒐録	経理の仏教及び耶穌教に関して余が遭遇せし雑記	菊池謙雄	132	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	蒐録	婦人と監獄	本多澄雲	136	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	蒐録	鎌倉呻吟録	どくろ、塔	138	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	蒐録	隨筆	古河孝川	140	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	蒐録	房総紀行	行誠上人遺稿	142	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	文苑	縣頭方丈記折義序	大内青嶺	143	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	文苑	詩十四首 新体詩三首 俳句三首		144	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	文苑	猫に小判	行誠上人戯作	146	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	内報			147	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	外報			157	
(記載なし)	(記載なし)	112	1896	3	10	彙報	芝岳会記事		159	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	方針	東洋の建国と立身		161	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	方針	角田真平		165	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	討議	宗教と科学—信仰と研究	西依一六	170	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	討議	公理的信仰	花田衆甫	178	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	討議	西依氏の答弁に就て	好日斎	182	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	疑難&解答	境野君の答弁につきて	瓢分生	183	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	疑難&解答	再び瓢分生に	境野哲海	189	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	疑難&解答	却波の譬喩に就きて	境野哲海	187	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	蒐録	儒教の必要に就て	福地通一郎	188	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	蒐録	鎌倉呻吟録	どくろ、塔	193	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	蒐録	東京盲啞学校を觀る記	雨峯生	196	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	文苑	月影	井上徳定	201	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	文苑	詩(四首)		204	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	時事雑評	縦横私議(数件)	シャムソーシャリスト	205	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	時事雑評	春雷余声録(数件)	第九絃絃子	208	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	事案報道			210	
(記載なし)	(記載なし)	113	1896	4	10	芝岳会記事	芝岳会記事		212	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	討議	批評的研究に就て	澤柳政太郎	213	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	討議	再び詩的仏教につきて	境野哲海	218	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	討議	衆を少く集む教を研めざる	わ、か	224	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	疑難&解答	本誌の寄稿につきて	境野哲海	227	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	疑難&解答	十界中地獄衆生の応報差別につきて	今井市太郎	228	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	疑難&解答	再び境野君に	瓢分生	228	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	疑難&解答	三たび瓢分生に	境野哲海	290	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	雑纂	睡覺録を讀む(上)	妻木直良	231	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	雑纂	盲啞学校を觀る記(完結)	雨峯生	234	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	雑纂	忘機樓抄	派養生	241	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	雑纂	鎌倉呻吟録(完)	どくろ、塔	242	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	雑纂	房総紀行(前々号つづき)	行誠上人遺稿	244	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	文苑	月影(法然上人伝新体詩)第二、三章		245	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	文苑	詩、歌教首		250	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	時事雑評			251	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	事案報道			260	
(記載なし)	(記載なし)	114	1896	5	10	外報			261	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	方針	印度の仏徒迫害事件に就て痛言す		263	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	討議	革新仏教説	境野哲海	270	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	討議	宗教と科学—信仰と研究	西依一六	274	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	学測	三世有法体恒有論	佐青良	278	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	史伝	白野雲瑠小伝	機玄福	285	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	史伝	加藤行忠伝	村上專精口述	287	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	蒐録	同情余返(六則)	本多澄雲	291	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	蒐録	西藏國歴史年表	連磨得多	295	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	蒐録	睡覺録を讀む(下)	妻木直良	296	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	文苑	月影(第四章)	井上徳定	300	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	文苑	詩歌(十七首)		301	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	大勢觀察	真言宗の研究		302	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	大勢觀察	今後の本願寺攻撃		303	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	時事雑評	一僧一笑録	第五絃絃子	306	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	時事雑評	見長體短	第六絃絃子	308	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	事案報道			309	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	新著紹介			314	
(記載なし)	(記載なし)	115	1896	6	20	芝岳会記事	芝岳会記事		314	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	口録	斷口奴文、尸伐天	泰福		ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	口録	田上泰福書	菊池長風生	315	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	討議	擬勢地力解説	境野哲海	318	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	討議	宜しく大谷家を讀べし	どくろ、塔	323	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	討議	仏教古物学の研究を興せ	わ、か	326	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	問上杉文秀君	境野哲海	329	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	天狗生に答ふ	境野哲海	330	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	無明の有終無終	藏邊哲玄	330	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	阿弥陀仏の本願	藏邊哲玄	330	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	無明の有終無終につきて	境野哲海	331	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	疑難	阿弥陀仏の本願につきて	境野哲海	331	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	史伝	香流院行忠師略歴(承前)	村上專精	332	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	史伝	我国に於ける儒仏二教の衝突	依々木愚瑠	337	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	蒐録	家語門教授の二大要諦	第六絃絃子	342	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	蒐録	仏陀降誕の地	武部雄次郎	347	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	蒐録	旅余漫録(四入)	わ、か	348	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	文苑	南下記(一)	藏積生	350	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	大勢觀察	持金曹洞宗		351	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	大勢觀察	本願寺法主の愛憎		354	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	時事雑評	一僧一笑録	第五絃絃子	358	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	時事雑評	黒雲白雨録	第九絃絃子	359	
(記載なし)	(記載なし)	116	1896	7	25	事案報道			362	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	口録	神護教愛記因	養頭		ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	方針	熱誠社	哲海	3267	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	討議	小乗仏教教義の緣因	波羅清民	371	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	討議	仏典中に出づる「羅摩衍那」及び其人物	わ、か	374	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	疑難	西方極樂世界につきて	張名生	376	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	疑難	諸菩薩の原籍につきて	境野哲海	378	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	史伝	我国に於ける儒仏二教の衝突(完)	依々木愚瑠	382	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	蒐録	泰首の圖を解す	わ、か	385	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	蒐録	三日房州	第五子	391	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	蒐録	隨筆	古川生	394	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	文苑	節婦伝(新体詩)	新田女史	396	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	文苑	寛徳旧(雑政忌歌余)	井上徳定斎	396	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	文苑	寒外閑居詠草	大島賢照斎	397	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	文苑	詩数種		398	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	大勢觀察	数家以外俗士の宗教觀		399	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	時事雑評	一僧一笑録	第五絃絃子	407	

(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	事実報道			409	
(記載なし)	(記載なし)	117	1896	8	20	新刊紹介			413	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	口絵	蘇澄大和上草	写真版	巻頭	ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	方針	新無我觀		415	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	方針	当今の弊		419	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	討論	小乗仏教教団の緣因	原青民	420	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	討論	僧侶を看守とするの議	本多澄雲	423	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	史伝	蘇澄和上と行誼上人	わ、か	427	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	解答四則	芳賀要作	432	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	無明の有終無終の疑難につきて	南條文雄	433	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	加藤精伸	434	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	梅澤雄	435	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	境野哲海	435	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	田中生	437	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	南條文雄	438	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	疑難	辯證他力辯證につきて	行誼上人	442	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	大勢觀察	仏教研究の方面		445	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	大勢觀察	曹洞宗攻撃		446	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	時事雑評	黒雲白雨録	第九條緯子	451	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	時事雑評	辯影輝声	第十九條緯子	453	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	時事雑評	雜感五項	義崎子	454	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	時事雑評	一憤一笑録	第五條緯子	455	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	事実報道			458	
(記載なし)	(記載なし)	118	1896	9	10	新刊批評			460	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	口絵	六欲天図(錫蘭島所伝)		巻頭	ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	方針	僧侶教育の困難		467	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	討論	駁論	彌有	471	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	討論	宗教の起源及其發達を論ず	廣田一乘	474	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	討論	王龍明の人物養成に就て	小林正盛	480	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	討論	辯證他力論	境野哲海	482	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	史伝	実存上人伝	雨峯樺樺	487	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	蒐録	皇考三十年御堂祭に就て	大内青樹	491	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	蒐録	瑜伽哲学新光輝	わ、か	493	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	蒐録	謄余漫余(二)(口絵の解)	わ、か	496	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	文苑	詩歌數十首		497	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	大勢觀察	「国家中心説」の反対論		500	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	時事雑評	本願寺派の集會	第廿一條緯子	503	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	時事雑評	本願寺学務部と其大學林	第廿一條緯子	505	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	時事雑評	第五子録	第五條緯子	507	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	時事雑評	銀澤百項録	第九條緯子	511	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	時事雑評	真宗大谷派有志者の奮記		516	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	新刊紹介			515	
(記載なし)	(記載なし)	119	1896	10	10	事実報道			517	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	方針	先政当路者の権限と改革唱道者の責任		521	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	討論	箱、馬に乘る難題	行誼上人	521	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	討論	宗教の起源及其發達を論ず(中編)	廣田一乘	522	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	討論	大谷派改革の運動	彌谷	529	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	討論	跋提王	境野哲海	532	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	史伝	実存上人伝(完)	雨峯樺樺	537	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	疑難	大方の諸君に質す	わ、か	540	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	疑難	法身の説法につきて	哲海	541	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	疑難	因果の理法に就て	春雨生	542	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	疑難	衆生界の増減に就て	同人	542	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	蒐録	謄余漫余(三)	わ、か	543	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	蒐録	房総紀行(をほり)	行誼上人	545	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	文苑	詩十五首		548	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	文苑	夢現(新体詩)	福井学園園評	549	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	文苑	子のぬふれる圖に(全上)	伊藤落葉	550	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	文苑	和歌数十首	境月生	550	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	大勢觀察	宗教の改革運動		551	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	大勢觀察	曹洞宗の紛擾		556	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	大勢觀察	日蓮宗の「各宗綱要」問題		557	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	時事雑評	第五子録	第五條緯子	561	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	時事雑評	鬼々仏々	第九條緯子	538	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	事実報道			566	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	新刊批評	經覽真伝を讀む	南無三宝	567	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	新刊批評			567	
(記載なし)	(記載なし)	120	1896	11	10	芝岳会記事	芝岳会記事		570	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	口絵	西蔵仏教の二大恩聖	巻頭	ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	方針	大破壊論		571	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	討論	宗教の起源及其發達を論ず(下編)	廣田一乘	575	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	討論	漢教執事の末路	金藏隆	579	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	蒐録	万国監獄制度の比較	止戈子駁	583	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	蒐録	西蔵仏教の二大恩聖	第十一子	587	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	蒐録	寶川小観	雨峯樺樺	588	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	蒐録	南無松		591	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	大勢觀察	大谷派本願寺の改革		592	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	時事雑評	経緯緯評	第十四子	600	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	時事雑評	北風声	第十一子	602	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	時事雑評	鬼々觀短	第六子	603	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	時事雑評	第五子録	第五子	605	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	時事雑評	鬼々仏々	第九子	608	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	事実報道			611	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	芝岳会記事	芝岳会記事		615	
(記載なし)	(記載なし)	121	1896	12	10	新刊批評	新刊批評		615	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	附録	mahavamsa(錫蘭仏教史英訳) 附和訳		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	口絵	西蔵仏教の二大恩聖	巻頭	ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	方針	去年一年、将来の希望		1	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	討論	宗教の起源及其發達を論ず(完結)	廣田一乘	7	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	討論	辯證他力辯證論	金藏隆	12	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	討論	海峽退任後の大谷派当局者	小嶋庄次郎	14	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	蒐録	辯證他力辯證論	境野哲海	18	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	蒐録	南下記(完)	梅澤雄	20	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	蒐録	寶川小観(二)	雨峯樺樺	22	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	蒐録	亡弟を吊す	梅澤雄	26	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	學問	西蔵仏教の二大恩聖	わ、か	27	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	文苑	詩歌 十数首		31	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	大勢觀察	四紛擾(一真言、二曹洞、三日蓮、四真言)		33	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	時事雑評	五子録	第五條緯子	40	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	事実報道			44	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	芝岳会記事	芝岳会記事		47	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	新年附録	凍悟(新体詩)	井上徳定	附録1	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	新年附録	蔭三世(小説)	仲谷無涯	附録9	
(記載なし)	(記載なし)	122	1897	1	20	新年附録	可笑村話	岡村学順遺稿	附録16	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	口絵	布哇仏教新敎堂		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	方針	理論的研究		49	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	討論	奪うて聖典原文の研究に従事せよ	わ、か	52	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	討論	高田専修寺を攻撃す	廣庵	55	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	蒐録	梵文訳例考	南條文雄	62	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	蒐録	可笑村話	岡村学順遺稿	66	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	蒐録	行誼上人遺書	門人其客	70	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	蒐録	諸師住生贊	境野哲海	72	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	蒐録	万国監獄制度の比較(續)	止戈子駁	74	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	史伝	水戸の不佞居士	佐々木憲璋	78	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	文苑	終極	中谷無涯	81	原文ママ。仲谷？
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	文苑	詩歌		82	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	大勢觀察	所謂曹洞宗の紛擾		84	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	時事雑評	第五子録	第五條緯子	91	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	時事雑評	北風声	第十一ばん	93	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	事実報道			95	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	芝岳会記事	芝岳会記事		97	
(記載なし)	(記載なし)	123	1897	2	10	附録	mahavamsa(錫蘭仏教史英訳) 附和訳		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	口絵	女神ブルカ牛頭阿須羅を誅伐するの図	印度古殿堂壁画	ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	方針	大に全国の仏教徒に誘ふ		99	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	方針	政界觀		104	

(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	討論	信輪礎	境野哲海	104	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	討論	無我説に対する駁論	原青民	108	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	討論	印度の女性崇拜教及其秘密仏教に於ける關係(四篇)	わ、か	111	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	筆録	隨筆三篇	行臈上人	116	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	筆録	後撰往生替並序	境野哲海	117	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	筆録	可笑村話(完)	岡村孝順	119	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	疑難	諸菩薩の原籍につきて	蘇枲現稿	120	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	文苑	討、歌数種		122	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	大勢觀察	淨土宗の近況を評す	第十一子	126	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	時事雜評	一談一評	第五子	129	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	時事雜評	降魔刺	第九子	131	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	事案報道			132	
(記載なし)	(記載なし)	124	1897	3	15	芝居会記事	芝居会記事		142	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	口絵	印度大史摩訶婆羅多アルジュナ懺悔の図		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	附録	摩訶バムサ英和同訳文		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	方針	宗教の新出現		143	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	方針	人生の根本意義		144	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	方針	生死		147	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	討論	無我説に対する駁論(完)	原青民	147	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	討論	仏教の研究	獨有	151	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	筆録	釈尊誕生地	獨有記	156	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	筆録	遺言書	行臈上人	157	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	筆録	摩訶漫録	わ、か	159	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	筆録	後撰往生替	境野哲海	161	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	筆録	同前	第十一子	162	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	疑難	教皇次代諸菩薩の原籍	天章假祐	163	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	文苑	隆三世(右の巻)	中谷無涯	166	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	文苑	詩歌数十首		167	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	大勢觀察	当今の問題		169	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	時事雜評	一瞥突評	第五絃緯子	182	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	時事雜評	空谷余響	第九絃緯子	184	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	事案報道			187	
(記載なし)	(記載なし)	125	1897	4	15	芝居会記事	芝居会記事		190	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	附録	摩訶バムサ(英和同文)		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	方針	社会主義の仏教		191	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	方針	情実小観		194	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	討論	神仏二道の調和につきて	無無庵	195	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	討論	「無量壽」の鷗渚氏に答ふ	留海	200	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	筆録	阿育王佛生所に詣る	獨有	202	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	筆録	白蓮自語	行臈上人	203	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	筆録	遺稿二編	行臈上人	204	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	筆録	比叡山三塔陀鉢歌	基本律師	205	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	史伝	明恵上人と四光大師	白巖生	207	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	文苑	隆三世(右の巻)	中谷無涯	214	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	文苑	詩歌数首		214	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	大勢觀察	仏教階級制		216	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	時事雜評	一談突評	第五子	221	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	時事雜評	蟲蟹扇肝録	第九子	223	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	事案報道			225	
(記載なし)	(記載なし)	126	1897	5	15	芝居会記事	芝居会記事		231	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	附録	摩訶バムサ(英和同文)		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	方針	破壊と希望		231	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	方針	空論と実証		233	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	方針	青年仏教徒		235	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	討論	正法千年の覆附録言	獨有	236	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	討論	社会問題と仏教僧侶	伊澤道雄	242	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	討論	仏人の主観的保護を論ず	上原愷之	246	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	討論	神仏の調和に關する余か持論を敷衍して無々庵氏の異議に答ふ	森田自吉	248	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	筆録	鎌金漫録(五)	わ、か	255	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	筆録	嵯川小観(三)	雨峯庵史	256	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	筆録	故田上燕庵追悼文和歌、俳句塵		260	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	大勢觀察	神道復興		264	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	時事雜評	一談突評	第五子	272	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	時事雜評	細飛■動録	第十一番	273	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	事案報道			275	
(記載なし)	(記載なし)	127	1897	6	13	新刊紹介	新刊紹介		278	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	口絵	印度古代の殿堂		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	附録	摩訶バムサ(英和同文)		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	所謂邪仏教		279	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	死とは何ぞや		280	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	信仰と実行の關係		281	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	僧侶と信徒の關係		282	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	教法伝授の關係		283	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	方針	各宗各派本山と末寺の關係		284	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	討論	再び神仏の調和に就て	無々庵	285	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	討論	灌頂論		294	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	筆録	西藏国所伝釈尊入滅考異説	天頂山雲稿	298	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	筆録	東行日記		299	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	筆録	嵯川小観	雨峯庵史	301	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	筆録	田上燕庵追悼文和歌、俳句塵		305	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	文苑	梵雲筆記	石川文莊	306	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	文苑	詩歌数首		306	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	文苑	飛龍松を詠す(和歌数首)		307	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	時事雜評	十返一句録	第五子	308	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	大勢觀察			312	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	事案報道			316	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	新刊紹介			320	
(記載なし)	(記載なし)	128	1897	7	15	芝居会記事	芝居会記事		本文なし	目次のみ裏記で見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	方針	制欲知足の主義		321	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	討論	有限的信憑と無限的信憑	西依一六	326	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	討論	階級と秩序と	杉村敏機	331	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	史伝	東大寺圓照上人行状(上)	三宅英麿寄	336	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	筆録	西藏国歴史年表	雲稿	342	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	筆録	緑陰禪話	釈宗演	347	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	筆録	東行日記	行臈上人	350	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	文苑	那木の下葉(花叢微)	依々木信綱	354	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	文苑	和歌八首	大橋文之	355	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	文苑	和歌八首	石橋千赤	355	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	文苑	僧大峨伝	村山拙軒	356	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	時事雜評	一談突評	第五子	357	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	時事雜評	圓宝と法室	第四子	359	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	事案報道			361	
(記載なし)	(記載なし)	129	1897	8	15	芝居会記事	芝居会記事		365	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	附録	摩訶バムサ(英和同文)		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	口絵	東大寺圓照上人肖像及凝念大徳自筆		ページ数記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	方針	簡明適切		367	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	討論	真宗大谷派の宗教問題	原庵	372	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	討論	有限的信憑と無限的信憑	西依一六	379	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	史伝	東大寺圓照上人伝	凝念大徳	386	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	筆録	印度は曾て二王の下に隷屬せられしや否や	獨有記	390	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	筆録	古昔垂米利加に於ける仏教	本多辰次郎訳	392	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	筆録	疾の下露	うほう	396	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	文苑	書牘余稿後	皇谷省軒	400	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	文苑	書牘枯老人集後	同人	400	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	文苑	清淨文字指序	積澤清	400	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	文苑	積澤清詩十九首		400	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	雜評	寸鉄乱刺	第廿六子	403	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	雜評	露引松青録	天香生	404	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	雜評	一談突評	第五子	404	
(記載なし)	(記載なし)	130	1897	9	15	事案			409	

(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	附録	摩訶バムサ(英和両文)			ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	方針	宗教の利用			415
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	方針	偽善			417
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	方針	大谷隆			418
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	討議	宗教家の科学論と科学者の宗教論	西依一六		419
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	史伝	東大寺圓照上人行状(中巻)	凝念大徳		426
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	蒐録	猪飼福田の説	行誼上人		429
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	蒐録	東奥紀行(前巻)	行誼上人		431
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	みやこ島	東久世通禧		434
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	ともきき	佐々木信綱		435
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	月の下露	大橋文之		435
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	はな野	竹屋雅子		436
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	八千くさ	西升子		436
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	文苑	俳句			437
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	時事雑評	唾天録	寒骨子		438
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	時事雑評	零露點現	度水		442
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	事案報道				442
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	新刊紹介				445
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	大勢観察	肉食妻帯			446
(記載なし)	(記載なし)	131	1897	10	15	芝居会記事	芝居会記事			454
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	口絵	東大寺凝念大徳之真			ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	附録	摩訶バムサ(英和両文)			ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	方針	現世主義			455
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	討議	宗教家の科学論と科学者の宗教論	西依一六		459
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	討議	仏教俗論の確立	二十一子		462
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	史伝	清狂老人	小林雨峯		469
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	蒐録	凝念国師著書目録	智海集		472
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	蒐録	支那宗教小話	本多澄雲		475
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	蒐録	東奥紀行	行誼上人		479
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	学測	戒学略説	原青民		481
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	文苑	指要鈔国字踏序	櫻木谷慈菴		484
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	文苑	清潭文字押序	櫻木谷慈菴		484
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	文苑	山居雜詩十二首	釈清潭		484
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	文苑	其他詩十余首			485
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	時事雑評	黒風一掃	飛天夜叉、白頭夜叉		487
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	時事雑評	法然上人伝中の善信なる名につきて	七里辰次郎		490
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	時事雑評	七里辰次郎氏に謝す	寒骨子		492
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	事案報道				492
(記載なし)	(記載なし)	132	1897	11	15	芝居会記事	芝居会記事			495
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	附録	摩訶バムサ(英和両文)			ページ数記載なし
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	方針	元氣論	無々庵		497
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	討議	宗教家の科学論と科学者の宗教論	西依一六		500
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	討議	安心立命の事件	花田凌雲		504
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	史伝	清狂上人(韓国論及詩抄)	小林雨峯		508
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	学測	華嚴経非仏説の議	ひ、ひ、生		512
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	蒐録	東奥紀行(完結)	行誼上人		515
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	大勢観察	本派本願寺の紛擾			517
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	大勢観察	建碑未	詩評		523
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	時事雑評	白鳳一塵	叶隠夜叉、白頭夜叉		523
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	事案報道				527
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	芝居会記事	芝居会の為に慨す	蘇齋童子		530
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	文苑	露のはな			531
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	文苑	たち星			532
(記載なし)	(記載なし)	133	1897	12	15	文苑	唐三世(右之巻)			534
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	世界一人、国家社会の幻相観	方針		1
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	明治三十年佛教小史	方針		1
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	大乗の勃興と当時の事蹟	堀有		9
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	印度の神秘論	田岡端雲		12
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	華嚴経非仏説の議	ひ、ひ、生		20
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	東洋天文学の淵源	猪狩幸之助		23
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	雑纂	清狂上人の伝(完)	小林雨峯		25
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	雑纂	蘇耨林雑録	龜倉道入		28
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	叢報	黒風一塵	叶隠夜叉		31
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	叢報	真言宗寺相口法印行間題	大勢子		37
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	叢報	本派本願寺紛擾に就きて	大勢子		43
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	叢報				33
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	新刊紹介				37
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	文苑				44
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	歌數十首				46
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	附録	摩訶バムサ英和両訳文	本文なし		本文なし
(記載なし)	(記載なし)	134	1898	1	15	佛教	行誼上人作「帛衣及歌」一校刷			本文なし
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	佛教	東西道徳の二説	方針		49
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	討議	日本佛教の研究	境野哲海		53
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	討議	瑜伽論師の哲学説	田岡端雲		58
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	討議	佛教の無我論と国家至上説	原青民		61
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	雑纂	東大寺圓照上人伝	凝念大徳集		66
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	蒐録	明恵上人逸事	白巖生		68
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	蒐録	五百羅漢聖観護持方軌	行誼上人		72
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	蒐録	遺書	行誼上人		73
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	蒐録	普の愚僧	紫山閑庵		74
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	時評	黒白合吹	叶隠		77
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	時評	苦業逆議	天頂山		81
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	報道				83
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	文苑	過去帳題言	釈清潭		89
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	文苑	漢詩、和歌、発句			87
(記載なし)	(記載なし)	135	1898	2	15	附録	摩訶バムサ英和両訳文	本文なし		本文なし
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	佛教	「佛数」(遠祖十一年の辞)			81
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	方針	統計的宗教学			84
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	討議	瑜伽論師の哲学説	田岡端雲		98
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	討議	奈良平安佛教及其一転	境野哲海		103
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	雑纂	東大寺圓照上人伝	凝念大徳		106
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	鉢塔湧出相承大事	大内青嶺		108
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	櫻手餘事	蒙樸仙士		111
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	我と汽車	古川老川		113
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	拾遺昔の愚僧	南無三坊		114
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	青谷探梅の梅流道に迷う記	浪骨		117
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	抱憂余譚	本多澄雲		120
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	蒐録	凝澄和上淡春詩話	蘇耨林主		123
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	時評	唾々一評	飛天夜叉		124
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	時評	世相観片々	天頂山		125
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	時評	疎而如手録	叶隠夜叉		127
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	時評	蜩鳴機動録	或あみ		128
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	報道				129
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	文苑	孫歌数十首			136
(記載なし)	(記載なし)	136	1898	3	20	附録	摩訶バムサ英和両訳文	本文なし		本文なし
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	討議	内地雑居準備に就て	釈宗清		141
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	討議	奈良平安朝の佛教及其一転	境野哲海		143
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	評林	余血氣	閑羅王		148
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	評林	寄葉在	閑羅王		148
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	史伝	東大寺圓照上人伝	凝念大徳		149
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	史伝	了翁休禪師	九龍齋主人		150
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	講話	佛教倫理の根本	村上尊精		153
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	講話	所感	奥田寛昭		158
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	蒐録	ターナータ仏教史の一節	葛見村夫		161
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	蒐録	南赤の妻	中谷無涯		162
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	蒐録	普の愚僧	らんさん		164
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	蒐録	喜楽(二)	行誼上人		166
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	時評	一嘆一嘆			169
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	孫歌数十首				178
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	文苑				178
(記載なし)	(記載なし)	137	1898	4	15	附録	摩訶バムサ英和両訳文	本文なし		本文なし
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	口絵	大聖教最天(瓜哇島古像)	巻頭		ページ数表記なし
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	佛教	「日本主義」に動議	方針		181
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	討議	監視教論師を論ず	本多澄雲		186
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	討議	立川流	松の尾倉		190
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	討議	婆羅門教佛教混合の一例	渡邊海旭		193

(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	史伝	了翁祖休律師伝(承前)	有馬祐政	197	本文では著者「九龍斎主人」
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	蒐録	南栗の妻	中谷無涯	199	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	蒐録	酒香論十宗歌	行誼上人	201	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	時評	教界論壇	天南	202	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	時評	青眼白眼	天南	203	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	時評	寄書数則	天南	205	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	時評	浄瑠璃	東縁第十二	206	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	時評	黒雨興益	東縁第三	208	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	大勢観察	浄土宗第二臨時会評論	大勢子	214	本文では「浄土宗臨時会公の成績」
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	報道	報道		211	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	文苑	詩歌数十首		218	
(記載なし)	(記載なし)	138	1898	5	15	附録	摩訶ハムサ英和両訳文		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	佛教	信仰	一一度	223	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	佛教	韓国布教に就いて	菊池謙謙	227	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		立川流の沿革	松の尾倉	231	本文では著者「松尾の倉」
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		監獄教師論を論ず	本多澄雲	235	本文では「監獄教師論は如何なる人物を要するや」
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	雑纂	東大寺圓照上人伝(下)	凝然大徳	238	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		南栗のつま(其三)	中谷無涯	240	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		無益の益	清澤	242	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		詠史余録	哲海	243	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	時評	甲乙録	寒香子	246	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		鎮魂碑	東縁十三	249	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15		教界論壇		250	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	報道	報道		251	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	文苑	詩歌数十首		254	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	附録	摩訶ハムサ英和両訳文		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	139	1898	6	15	附録	あさひかけ	頼阿法師	別冊付録、本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	口絵	瓜味島の古仏像	兼順	ページ数表記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	附録	摩訶道沙(英和両文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	方針	現代佛教の二大方面		259	本文では「現時仏教の二方面及び将来の布教」
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	討議	立川流	松の尾倉	262	本文では著者「松尾の倉」
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	史伝	東大寺圓照上人伝	凝然大徳	266	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	蒐録	師友の説	行誼上人	268	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	蒐録	南栗の妻	中谷無涯	268	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	蒐録	「菜根譚」を読む	南無三坊	272	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	蒐録	大徳閑談	南無三坊	276	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	叢報	東三縁	東縁第三子	283	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	叢報	呉尊丘道人	東縁第三子	283	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	叢報	叢報	東縁第三子	283	
(記載なし)	(記載なし)	140	1898	7	15	文苑	詩歌		291	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	口絵	源氏物語	兼順	ページ数表記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	討議	現時布教の二大方面		295	本文では「現時仏教の二方面及び将来の布教」
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	討議	他力教の真偽	植藤道	300	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	討議	間果界の可憐界を如何	本多澄雲	304	本文では「嗚呼此暗黒界の可憐界を如何せん」
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	学淵	印度仏教史綱要	荻原独有	310	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	史伝	了翁祖休律師	有馬祐政	313	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	蒐録	愛媛漫録	藤井宜正	316	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	蒐録	天狗	箱古園主人	317	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	蒐録	大徳閑談	南無三坊	318	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	叢報	「東洋哲学」記者に	東縁第三子	321	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	叢報	非大事縁	番内生	322	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	叢報	小事縁	番外生	325	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	叢報	紅縁縁語	東縁第六子	327	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	文苑			332	
(記載なし)	(記載なし)	141	1898	8	15	報道			329	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	討議	仏教界の先導と後進		337	本文では「仏教界の先導および後進」
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	討議	禅三派の合同を論ず	兼順	341	本文では「禅三派合同説を論ず」
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	蒐録	境及神話の未來観念	兼順	349	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	蒐録	奥いつきのまま	高陽学人	350	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	蒐録	偶感録	狹路生	352	本文では「偶感録」
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	蒐録	悼草野義忠君	伊達達雄	354	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	蒐録	大徳閑談	南無三坊	355	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	叢報	仏教界の形勢如何	老川病夫	357	本文では「東京仏教界の形成如何」
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	叢報	「東哲」記者へ	東縁第三子	358	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	叢報	「正法輪」記者へ	同	359	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	叢報	怪蛇吞卵	吐談夜叉	359	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	叢報	寒なし草	白面生	362	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	文苑			368	
(記載なし)	(記載なし)	142	1898	9	15	報道			365	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	方針	政府の宗教に対する方針		373	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	討議	黒鷲監獄教師事件	老川生	378	本文では「黒鷲監獄教師事件」
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	討議	仏教徒の注意すべき要点	紀臺生	380	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	討議	本邦浄土宗史上の一疑問	境野哲海	382	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	討議	衆心離	野村	387	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	史伝	東大寺円照上人伝	凝然大徳	388	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	蒐録	印度雑話	大宮破穹	390	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	蒐録	大徳閑談	南無三坊	392	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	叢報	夜叉一脱	飛天	395	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	叢報	小頭恨蛇	吐談	398	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	叢報	大谷派の安心論傍評	衆甫生	401	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	文苑			406	
(記載なし)	(記載なし)	143	1898	10	15	其他			402	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	方針	仏教界の先導と後進(下)		411	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	討議	須弥説に就いて	花田衆甫	417	本文では「仏教教義上に於ける須弥説の関係」
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	討議	他力安心の比較	植藤道	423	本文では「鎮西西山真宗の他力安心の比較」
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	史伝	東大寺円照上人伝(完結)	凝然大徳	428	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	蒐録	梵文訳例考	南條文雄増補	430	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	蒐録	「阿頼耶」の著書に就いて	鈴木大拙	432	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	蒐録	大徳閑談	南無三坊	433	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	叢報	臨末倒去	白面夜叉	436	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	叢報	人まね	一一度	442	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	新刊批評	「聖安海」を読むながら	兼山閑樵	445	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	文苑			448	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	其他			443	
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	附録	摩訶ハムサ		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	144	1898	11	15	附録	摩訶ハムサ(英文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	討議	日蓮宗史上二派の思淵	兼順	451	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	討議	仏教の女性観	風骨	458	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	討議	浄土宗正統論	南條文雄	463	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	蒐録	梵文訳例考	南條文雄増補	473	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	蒐録	仏教の中心に関する一異議	た、か、	475	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	蒐録	多田鼎君足下	哲海	476	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	叢報	「伝説」記者に與う	「仏教」記者	478	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	叢報	奈何橋	兼順	478	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	新刊批評	「聖安海」を読むながら	兼山閑樵	485	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	報道			482	
(記載なし)	(記載なし)	145	1898	12	15	文苑			487	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	附録	摩訶ハムサ(英和両文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	本領	明治三十一年の仏教を回顧す	一一度	9	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	討議	仏滅後遺義の宗教的煩悶	姉崎正治	12	本文では「仏滅後遺義の宗教的煩悶」
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	討議	大乗非仏説の可否に就いて	井上圓了	23	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	討議	歴史的三論仏教	村上専精	25	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	雑纂	印度雑話(其二)	大宮破穹	30	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	雑纂	梵文訳例考	南條文雄	31	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	雑纂	本邦真宗の沿革(因入)	哲海	34	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	雑纂	臨林歌謠	大徳閑談	40	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	時評	新春旧事	吐談	43	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	時評	廣言鬼語	飛天夜叉	45	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	時評	教界異聞	二面	46	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	報道			51	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	新刊			52	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	同業			57	
(記載なし)	(記載なし)	146	1899	1	15	同業			59	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	口絵	無学、親定、大了三氏の真	兼順	ページ数表記載なし	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	附録	摩訶ハムサ(英和			

(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	討論	将来の仏教中心に就いて	楠龍造	67	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	史壇	印度仏教史	荻原独有	72	本文では著者「荻原雲来」
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	雑纂	緬林歌謡	蝦蟇老仙	78	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	雑纂	本邦増基沿革(第二)	普瓦	80	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	経緯会を語る	ゼオリエント記者	85	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	東望西驚	飛天	85	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	あれやこれや	白頭夜叉	87	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	無名帳	陀羅耆那	90	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	瀬川氏に答える	蝦山閑樵	92	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	時事	天台四明派の徒に告ぐ	境野哲海	92	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	報道			95	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	新刊			96	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	詞藻	詩 12首		97	
(記載なし)	(記載なし)	147	1899	2	15	詞藻	歌 13首		99	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	附録	摩訶ハムサ(英和両文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	本領	仏教清徒 同志会の組織成る		101	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	本領	公認教に関する異見	全	103	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	史壇	印度仏教史	荻原独有	109	本文では著者「荻原雲来」
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	討論	再び本邦浄土宗史上の疑問に就て	境野哲海	114	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	雑纂	緬林歌謡	蝦蟇老仙	120	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	雑纂	印度雑話	大宮破穹	122	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	時評	明詔奉明詔打	B.S.X.VI	127	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	時評	四方八面米旋風打	飛天夜叉 吐餘夜叉	130	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	報道			133	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	新刊			138	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	詞藻	文 1章		139	
(記載なし)	(記載なし)	148	1899	3	15	詞藻	詩11首		139	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	附録	摩訶ハムサ(英和両文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	本領	信仰振作の叫声		141	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	史壇	印度仏教史	荻原雲来	146	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	雑纂	豊山戒定意見	夜雨行庵主人	152	本文では「豊山戒定師の大乗仏説に関する意見」
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	雑纂	本邦増基沿革(第三)	普瓦	153	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	雑纂	大徳閑談	南無三坊	156	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	時評	虚空米連架打	B.S.A	160	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	時評	莫妄想	B.S.D	162	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	時評	釈尊降誕会に詣て	B.S.B	163	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	新刊	仏陀論	独有	164	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	新刊	鎌阿寺小史		165	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	報道			166	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	詞藻	詩23首		169	
(記載なし)	(記載なし)	149	1899	4	21	詞藻	歌35首		170	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	方針	仏教清徒の新名称		173	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	方針	今人の情	B.S.XVI	174	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	方針	市井の道徳		174	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	方針	今人の智	B.S.XVI	178	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	証林	屋総経	松村孝祐	179	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	史壇	印度仏教史(承前)	荻原雲来	180	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	討論	浄土宗正統論(再)	吉岡阿成	183	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	討論	比較宗教上支那鬼神の觀察	桑野禮治	189	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	雑纂	三宝史話	蝦山閑樵	192	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	雑纂	大徳閑談	南無三坊	193	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	時評	ハあたり	B.S.B.	196	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	投書	無門問		199	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	報道			200	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	詞藻	詩10首		204	
(記載なし)	(記載なし)	150	1899	5	21	詞藻	漢語の連歌百韻		205	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	口録	法隆寺五重塔	養頭		ページ数表記なし
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	附録	摩訶ハムサ(英和両文)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	本領	仏教徒の社会事業		207	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	討論	他方信仰の発達	清澤満之	213	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	討論	信仰に関する理想と感情	吐餘夜叉	216	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	史壇	印度仏教史	荻原雲来	219	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	雑纂	緬林歌謡	蝦蟇老仙	224	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	雑纂	本邦増基沿革	普瓦	226	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	雑纂	法隆寺五重塔(口録の解)	ひし	229	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	時事概観	政治と宗教の相関		231	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	時事概観	証林	半風子	234	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	時評	臨本願寺	アールエッチ	235	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	報道			237	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	詞藻	歌33首		240	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	詞藻	文 1章		242	
(記載なし)	(記載なし)	151	1899	6	15	詞藻	詩3首		242	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	本領	信仰の変遷		243	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	本領	重ねて公認教派の徒に示す		246	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	討論	形式的宗教に対する仏陀の精神的宗教	姉崎嘲風	252	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	討論	仏教の分派と其発達	渡辺海潮	255	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	証林	肉妻傳	天竺調御師	260	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	雑纂	三宝史話	蝦山閑樵	261	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	雑纂	寒林餘影	知足庵	263	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	時事概観	政治と宗教の相関		265	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	時評	盛夏飛雪	OD生	270	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	時評	八風八面来	B.S.XVI	271	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	時評	無門問	九件	274	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	時評	教界論壇	四件	276	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	報道			277	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	詞藻			283	
(記載なし)	(記載なし)	152	1899	7	15	詞藻	歌10首		284	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	英文	摩訶ハムサ		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	討論	仏典の歴史的批評	姉崎正治	285	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	討論	今後の宗教政策	五百木白雲	292	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	証林	空持様	296		
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	雑纂	三宝史話	蝦山閑樵	297	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	雑纂	本邦増基沿革	普瓦	299	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	雑纂	緬林歌謡	蝦蟇老仙	303	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	雑纂	寒林餘影	知足庵	305	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	時評	本願寺の教育放棄	アールエッチ	307	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	時評	耳食目録記	B.S.XXVI	309	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	時評	三叉戟頭	B.S.XI	311	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	時評	無門問		312	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	報道			313	
(記載なし)	(記載なし)	153	1899	8	15	詞藻			317	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	附録	摩訶ハムサ(文英)		本文なし	大正大学所蔵版には見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	本領	仏教の一大刷新	仏教清徒の一人	321	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	本領	宗教法憲に対する希望		324	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	討論	政權の争奪と聖徳太子	境野哲海	329	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	雑纂	鎌谷孫宗	廣外	335	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	雑纂	本邦増基沿革	普瓦	339	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	雑纂	寒林餘影	知足庵集	342	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	証林	添佐彰		344	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	証林	没聲去		344	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	時事概観	政教論		345	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	時評	思うこと一つ二つ	B.S.XVI	350	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	時評	不融通録	羅得	353	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	時評	無門問	七件	354	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	時評	教界論壇	二件	355	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	報道			356	
(記載なし)	(記載なし)	154	1899	9	20	詞藻			360	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	本領	仏教革新に対する吾輩の思想		361	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	討論	大仏殿の保存と露仏説に就いて	無由房	367	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	討論	摩山の詩文を論ず	群清潭	373	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	証林	氣持様		377	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	証林	鯨於橋		377	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	雑纂	鎌谷孫宗	廣外	378	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	雑纂	あふむ鼓記	前嶋樵史	381	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	「伝説」記者の虚構を辨ず	境野哲海	384	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	口々小観		384	手書き入力するも該当漢字なし
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	口々録	陀羅耆那	388	手書き入力するも該当漢字なし
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	雲照律師の圓光問題	方光童子	390	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	後不融通録	羅物集(投)	397	

(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	無門閣		391	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	時評	教界論壇		392	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	報道			393	
(記載なし)	(記載なし)	155	1899	10	27	詞藻			396	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		摩訶バムサ(英和両文)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30	本領	教育と宗教との関係に就きて	釈清潭	399	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30	討論	草山の詩文を論ず	釈清潭	404	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		能本山移転論	一指樓堂	408	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		何所求(詩林、諷画)		412	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		無名茶話	らんさん	413	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		樹林歌壇	紀達孝仙	414	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		本邦境義治革	新五	416	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		宋古河老川君	増野哲海	420	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		老川君を想う	南無三房	420	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		寒鴉乱飛	B.S.XVI	422	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		雲煙不遇眼	突蓮生	426	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		阿波波観	白眼禪師	426	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		與伝傳記者先生	哲海	428	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30		無門閣		428	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30	報道			429	
(記載なし)	(記載なし)	156	1899	11	30	詞藻			436	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18		摩訶バムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	方針	将来の信仰		439	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	討論	草山の詩文を論ず	釋清潭	444	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	討論	祖先教と万葉集	金風	447	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	評林	人断議		458	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18		本邦境義治革(図入)	普瓦	452	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18		寒林餘影	知足庵	455	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18		霜はしら	突蓮生	459	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	報道			462	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	詞藻	文一篇		466	
(記載なし)	(記載なし)	157	1899	12	18	詞藻	詩2首		466	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	口絵	摩訶伽羅天		ページ数表記なし	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	本領	明治三十二年仏教小史		1	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	本領	宗教法案を論ず		3	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	討論	折據は迷信の特微なり	清潭満之	9	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	討論	宗教の改修せらるべき消極的標準	中島徳蔵	12	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	討論	真言宗分派問題に就いて	富田古堂	17	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	討論	増野氏に就す	那峰牛	21	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	雑纂	喬伯来の道徳的理想の發達	加藤玄智	22	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	雑纂	聖門古詩	釋清潭	28	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	雑纂	入教途次見聞雜記	能海意	28	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	雑纂	僧史圖註話	眞屋順敬	31	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	評林	癡狂鳴		32	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	評林	老川君を想う	長屋生	33	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	時事	宗教法案に対する我徒の活けん		34	本文では「宗教法案に対する意見」
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	時事	昨日の鬼	黒風夜叉	36	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	時事	あらた魔	吐飯夜叉	39	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	時事	無門閣		38	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	報道			43	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	詞藻	詩23首		46	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	詞藻	歌10首		47	
(記載なし)	(記載なし)	158	1900	1	20	詞藻	俳句20句		48	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	本領	仏教改革の新氣運		49	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	本領	宗教法案の否決		53	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	討論	龍樹の涅槃論	楠龍達	57	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	討論	東洞宗の教旨について	忍阿僧童	59	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	討論	那峰生といへる人に	那峰	63	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	述懐錄	村上專精	65	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	伯布来道徳的理想の發達	加藤玄智	66	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	入教途次見聞雜記(二)	能海意	68	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	印度雜話	大宮破穹	74	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	釋門古詩	釋清潭	72	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	米国通信	鈴木大拙	78	本文では「大拙近信」
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	雑纂	僧史圖註話	眞屋順敬	79	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	評林	金多少	黒由子	82	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	時事	閑々録	久赤漢	83	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	時事	無門閣		85	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	報道			87	
(記載なし)	(記載なし)	159	1900	2	28	詞藻			89	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	本領	当今の紳士		91	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	本領	喫煙について		94	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	討論	試みに阿字觀を論ず	小林雨峯	78	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	討論	無常の法を論議	望月信孝	100	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	討論	西山宗久君に就る	楠龍達	105	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	雑纂	喬伯来の道徳的理想の發達(完)	加藤玄智	109	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	雑纂	僧史圖註話	眞屋順敬	114	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	雑纂	近世高僧史料	眞屋順敬	116	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	雑纂	七花八裂	雲居羅漢	117	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	雑纂	古河老川君を想う	小林雨峯	118	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	時評	仏骨奉迎のこと		124	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	時評	窮懺寒	久赤漢	124	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	報道			128	
(記載なし)	(記載なし)	160	1900	4	5	詞藻			136	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	本領	仏教の過去と将来	村上專精	139	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	討論	所謂歴史上に於ける本願寺	解敬上人	147	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	討論	立教開宗説	梅田千景	152	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	雑纂	僧史圖註話	眞屋順敬	156	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	雑纂	近世高僧史料(二)		158	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	雑纂	釋門古詩	釋惠仍	161	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	評林	龍而俗		163	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	時評	獅身虎吼	奎計駐耶尊者	164	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	時評	落花生地	窮懺漢	166	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	時評	仏骨奉迎金議		168	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	時評	龍刺画		169	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	報道			169	
(記載なし)	(記載なし)	161	1900	5	10	詞藻			174	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	本領	仏教の歴史的觀察		175	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	本領	露叢錄		177	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	討論	玉山沿革論	堀田牛	178	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	討論	本尊宗と祖師宗	梅田千景	182	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	雑纂	竹院詩話(二)	半日閑人	186	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	雑纂	聖門古詩	釋清潭	192	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	雑纂	釋林圖伝	鈴伝子	194	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	雑纂	近世高僧史料(三)		197	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	時評	一書一畫	空窓子	199	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	時評	甘言苦言	阿羅羅陀	201	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	時評	餘計世話	閑閑子	202	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	時評	無門閣		203	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	報道			204	
(記載なし)	(記載なし)	162	1900	6	20	詞藻			208	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	口絵	薬師寺本尊の真		ページ数表記なし	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	社論	印度大飢饉救助の議		211	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	社論	仏教の歴史的觀察		216	本文では「日本佛教の歴史的觀察」
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		金剛仙論	姫宮止観	217	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		授記成仏論	執金剛神	220	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		竹院詩話(二)	半日閑人	224	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		龍樹の性行	楠龍達	227	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		釋林圖伝(二)	釋鈴子	229	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		聖門古詩	釋惠仍	233	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		元政論餘論	大師子	234	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		龍尼に関する傳説偈歌	龍名氏	234	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		薬師寺の本尊	阿羅羅陀	236	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		教界小言	阿羅羅陀	238	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		余計世話	閑閑子	241	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		寒山寺の開帳		242	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27		切抜き		242	

(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	無門閑		242	本文では「無門閑」	
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	蕉風竹雨	蕉山閑庵	244		
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	事案報道		245		
(記載なし)	(記載なし)	163	1900	7	27	漢詩	数首	250		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14	附録	摩訶ハムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		混血児の時代	251		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		金剛仙論	254		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		将来の仏教	257		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		近世高僧伝史料(四)	261		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		撰林圖伝(三)	263		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		奇僧正念	265		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		釋門古詩	266		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		松窓偶談	269		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		高僧叢談	270		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		時事評論	273		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		法螺洞閑語	275		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		表紙と表題	275		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14		切捨二葉	276	本文では「切めき二葉」	
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14	無門閑		276		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14	蕉風竹雨	蕉川撰	278		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14	時事報道		279		
(記載なし)	(記載なし)	164	1900	8	14	漢詩	数首	284		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	附録	摩訶ハムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	社論	現今の仏教	285		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		寺院の研究	288		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		仏教の根本義	291		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		無尽瘡子に答える	293		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		普救和上の伝	297		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		印度仏教に於ける一新説	301		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		竹院詩話(三)	302		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		釋門古詩	304		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		高僧叢談	308		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		今昔叢破三箇條	306		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20		衰亡敗滅	310		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	無門閑		311		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	報道		314		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	時事評論		320		
(記載なし)	(記載なし)	165	1900	9	20	漢詩	釋清潭撰	323		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	附録	摩訶ハムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	社論	紳士の持論を讀しむ	325		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	社論	仏教家の慈善事業、慈善家の仏教事業	327		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		宗教的變化を論ず	329		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	僧談	釋善道人	335		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		印度の祭礼(其一)	336		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		論聖律師の伝	338		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		釋門古詩	340		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		高僧叢談	343		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		称号取謬談	344		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	時事評論	山中木人	345		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		瑣談	無名氏	349	
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		東西の二高僧を受す	350		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26		教海新潮	350		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	無門閑		353		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	報道		355		
(記載なし)	(記載なし)	166	1900	10	26	漢詩	釋清潭撰	360		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30	附録	摩訶ハムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		新仏教を論じて東京の仏教を觀察す	361		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		天台觀教誡は智者の真蹟に非ず	365		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		雜多問題	368		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		印度の祭礼(其二)	370		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		竹院詩話	373		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		家雅堂集	378		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		釋門古詩	378		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		偶談	甘木子	381	
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		水中の蟋蟀	382		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		近世高僧伝史料	382		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		天台の徒に讀ゆ	384		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30	時事評論	非國宝道人	385		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		教海新潮	388		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		無門閑	392		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30		僧侶の服装	393		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30	時事報道		395		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30	新刊批評		398		
(記載なし)	(記載なし)	167	1900	11	30	詩文		400		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		独立教育設立の必要	401		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		仏教学校の衛生	403		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		仏舍利の辨	409		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		釋僧の遺囑	411		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		紅葉の枝折	413		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		僧尼に関する傳説傳歌	416		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		印度の祭礼	417		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		時事評論	418		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		煤ばらい	419		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20	無門閑	長壽子	420		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		教海新潮	421		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20		つり香爐の歌	423		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20	時事報道	左千夫	424		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20	新刊紹介		430		
(記載なし)	(記載なし)	168	1900	12	20	詩文		431		
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15	口絵写真			ページ数表記なし	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15	社論	基新論	1		
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		第二十世紀に於ける宗教界の趨勢	加藤玄智	7	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		混濁時代	三石謙夫	11	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		妙立和尚の立教義を論ず	釋清潭	14	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		我が祖師	上杉鯨浦	16	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		垂示一則	錦湖南人	19	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		靈氣樓上の夢	蠅蛤	23	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		蠅蛤歌謡	町田柳塘	22	本文では「撰林詩話」
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		はつゆめ	木洋	25	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		奈良雄観	平子鍾嶺	27	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		一章記	釋洪嶺	25	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		妙立和尚行実記	大林	28	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15		革新家の初夢		30	
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15	時事報道		33		
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15	新刊紹介		34		
(記載なし)	(記載なし)	169	1901	1	15	詩文		35		
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15	附録	摩訶ハムサ(英文四頁)		本文なし	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		像理の大本と宗教の關係	清澤滿之	37	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		觀山上古の宗門	釋清潭	40	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		法隆寺を讀む	左千夫	42	本文では「大和国法隆寺を讀みてよめる歌」
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		福澤翁の希望	山田湖南	43	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		聖日蓮	顯分生	45	本文では「我祖師」
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		靈氣樓上の夢(つづき)	蠅蛤	51	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		新嘉坡所見	巖井玄正	54	本文では著者「家澤仙史」
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		一章記	釋宗清	60	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		羅刹梅花	結城素明	60	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		一家言	記者	62	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		郵便一束		64	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		新刊紹介		66	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		家雅堂集	町田柳塘	66	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15	時事報道		67		
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		春懐次釋大林師却寄	長清童子	72	
(記載なし)	(記載なし)	170	1901	3	15		愚僧	岸澤惟安	72	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15	本領	如何にして旧仏教を撲滅すべきか	73		
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		死せる宗教が生ける宗教に及ぼせる影響に就いて	勿澤谷快天	80	本文では著者「蠅蛤生抄訳」
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		徳川時代學術思想の概観(一)	小林正盛	84	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		我が祖師(弘法大師)	富田教誡	88	本文では著者「富田教誡」
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		僧侶の式服を一定せよ	來馬琢道	90	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		仏教談	長谷川泰	94	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		庶民茶話	大内青嶺	97	

(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		時論概観		99	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		寸言尺語	東散子	101	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		旋風打	東面子	104	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		梵書に就いて(興文)	十六子	105	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		新刊紹介		106	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		はがき集		107	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		影向寺薬師仏功徳碑	釈清澄	108	
(記載なし)	(記載なし)	171	1901	5	15		春曉雑興外教育	斎古香	109	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15	本領	東華仏教界を論ず		111	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		形せる宗教が生ける宗教に及ぼせる影響に就いて	忽滑谷快天	118	本文では著者「蝶給生抄訳」
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		徳川時代学術思想の概観(二)	小林正盛	123	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		遠元権師(我が祖師の四)	閉川子	126	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		一筆記	釈宗演	130	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		縮刷大蔵経開版始末	島田善根	132	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		難題要	飯阪生	134	本文では著者「閉川」
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		咏自転車	斎古香	135	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		前古庵漫語	末馬麿外	136	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		道聴録	風間子	138	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		時論概観		139	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		不言不語	しんざら子	141	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		梨花東録	淡南公子	145	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		新刊紹介		147	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		教界時事		148	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		お布施に就いて(興文)	十八子	153	
(記載なし)	(記載なし)	172	1901	6	15		はがき集	十四子	154	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15	口絵	曹洞宗大学林真景		157	ページ数表記なし
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15	本領	吾人の所信を明らかにす	養頭	157	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		僧職改良論(續稿)	来馬琢道	162	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		伝教大師(我が祖師の五)	加藤観澄	165	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		曹洞宗大学林	参観記者	167	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		縮刷大蔵経開版始末(二)	島田善根	171	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		清国仏教視察談	野鶴生	173	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		一筆記(続)	釈宗演	177	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		開講道老拈引等	斎古香	179	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		我報文学(一)	増風生	181	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		前古庵漫語	麿外生	182	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		道聴録	風間子	186	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		評林	玉簾軒主人	187	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		各宗学校の卒業生諸君を語る	時言子	188	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		無懺記	寿車子	190	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		要異録	二十二子	192	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		要異録		193	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		時論概観		197	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		新刊紹介		199	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15	教界雑事		200		
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		施餓鬼に就いて(興文)		205	
(記載なし)	(記載なし)	173	1901	7	15		はがき集		206	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15	本領	東京の仏教界を觀察す		209	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		活動的仏教の真意義	井上豊太郎	213	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		仏教の起源	パウル ケーラス著 長谷川天演訳	216	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		雍和宮	大河内秀雄	220	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		日蓮宗不受不施派再興始末	大河内青樹	223	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		清国仏教視察談	森井野鶴	226	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		和歌		229	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		消暑ひととりたび	世捨てられ人	230	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		前古庵漫語	末馬麿外	234	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		喇嘛教貢主雑話	氣録子	237	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		道聴録		240	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		崩山埋海録	八方剣客	241	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		文界時評	第二時評子	243	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		世論概観		246	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		新刊批評		248	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		ラマ教貢主来朝叢報		248	本文では「喇嘛教貢主叢報」
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		教界雑事		251	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		新刊圖書雑誌到着帖	受付	255	
(記載なし)	(記載なし)	174	1901	8	15		はがき集		256	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15	口絵	喇嘛教貢主一行及び雍和宮		257	ページ数表記なし
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15	本領	東京の仏教界を觀察す(二)		257	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		野山大師の文を論ず	釈清澄	262	本文では著者「大師子吼林」
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		素帯公許に関する異見	忽滑谷快天	264	本文では著者「蝶給」
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		仏教の起源(二)	パウル ケーラス著 長谷川天演訳	266	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		天台宗東都大学機	参観記者	276	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		日蓮不受不施派再興に就いて	清水古庵	279	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		縮刷大蔵経開版始末(三)	島田善根	280	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		清国仏教の視察談(三)	森井野鶴	284	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		総持寺傳作	西有雄山	287	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		登諸嶺山	日匿梵仙	287	本文では「登諸嶺山次淨国禪師韵」
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		三松閣即時	岸澤惟安	288	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		偶題	斎古香	288	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		綴筆		288	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		月島丸遭難者遺族諸士の哀情を推はかりてよめる歌	友千太	288	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		行歩吟	春鴻生	288	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		消暑ひととりたび(二)	世捨てられ人	291	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		評林	玉簾軒主人	293	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		時評	増風生	293	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		道聴録	風間子	295	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		モルモン宗由来	時事子	297	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		回盲教師の談話		298	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		喇嘛教貢主の文		300	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		喇嘛教貢主と其一行		301	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		来朝宮後援		301	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		新刊紹介		302	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		雑誌圖書到着帖	図書部	302	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		教界雑事		303	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		『仏教』と世評		304	
(記載なし)	(記載なし)	175	1901	9	15		はがき集		305	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15	本領	平凡的仏教家を迎える		307	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		僧侶の素帯に関する意見(一)	忽滑谷快天	311	本文では著者「蝶給」
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		仏教の起源(三)	パウル ケーラス著 長谷川天演訳	314	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		法然上人	道重僧教	317	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		清国仏教視察談(四)	森井野鶴	319	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		仁妻記	懷西子	321	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		要異録	斎古香	326	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		去来秋日傳傳		326	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		中秋、永田西里翁、沿別見過、酒間麗此。		326	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		文分顔徳江		326	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		なつ豆赤の娘をあはれみてよめる	伊藤左千夫	327	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		老川遺稿の発刊をききて	實外	327	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		晩鐘	賢照	327	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		仏教高等学校参観記	参観記者	327	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		僧侶素帯問題	末馬麿外	332	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		僧侶素帯と帽子相續	末馬麿外	335	本文では「寺院住職と素帯相續」
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		道聴録	風間子	337	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		冷風一過	時論子	335	目次ページでは、しんざら子
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		時事概観		337	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		新刊紹介		339	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		新刊と所雑誌到着帖	図書部	340	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		教界雑事		341	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		教信		342	
(記載なし)	(記載なし)	176	1901	10	15		はがき集		342	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15	本領	宗教法の制定を望む		345	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		教育上の宗教道徳問題	井上哲次郎	348	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		小泉中に食める大衆の教理	忽滑谷快天	353	本文では著者「乾達摩庵」
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		弘法大師の詩文を論ず	釈清澄	355	本文では「野山大師の文を論ず」著者「大師子吼林」
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		掘門上人の事蹟	賢庵順敬	357	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		櫻叶鈔及び三十七尊配位鈔を讀む	富田古堂	360	

(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		大乗教儀作者に対する吾人の同情	来馬琢道	363	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		部の一つ家	春鴻生	368	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		鉢乳酒之歌	伊藤左千夫	372	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		友に遇ひて	大島賢照	373	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		偈咏	雲外	373	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		真宗大学参観記	記者	373	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		道聴録	見聞子	377	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		評林	高古香	378	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		曹洞宗の議金と問題	安詳居士	380	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		井上博士脱宗問題	深更子	378	本文では「村上博士の脱籍」
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		教義時評		381	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		教義一瞥		383	本文では「文壇一瞥」
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		僧服改良会の創立趣意書		384	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		新刊紹介	道書生	386	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		新刊到着稿	図書部	386	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		教界雑件		388	
(記載なし)	(記載なし)	177	1901	11	15		教信		390	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15	本領	明治三十四年を送る		391	1901年12月分の発行
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		教育上の道徳宗教問題	井上哲次郎	394	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		小乗中に含める大乗の教理(続)	忽滑谷快天	400	本文では著者「乾達婆」
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		元三大師考	足立聖閣	403	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		村上専精	月日子	408	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		真龍女学校	参観記者	411	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		とこやみ	春鴻	414	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		鉦山之歌	左千夫	415	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		聖学生の母にかはりて作るれ歌	左千夫	415	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		若川道揚を誹む	鹿屋	416	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		清西仏教壇歌謡	森井野鶴	419	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		孫帝園東洋学会会報	鶴々山峨々山人	424	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		編輯局だより		425	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		京清仏教徒懇話会記事		427	本文では「京浜佛教有志家懇話会秋季大会」
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		文壇一瞥		430	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		僧服改良会記事		430	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		新刊紹介		432	
(記載なし)	(記載なし)	178	1902	1	15		新刊圖書到着按		433	
18	1	179	1902	2	1	口絵	布袋		巻頭	ページ数表記なし。この号より巻号表記開始(第18巻)
18	1	179	1902	2	1	本領	過渡時代の仏教		1	
18	1	179	1902	2	1		ニッテの宗教観	中島徳蔵	7	本文では「ニッテ」の宗教観一斑
18	1	179	1902	2	1		新福音	乾達婆	9	
18	1	179	1902	2	1		聖徳と無著世観との関係	楠龍造	12	
18	1	179	1902	2	1		大内青嶺	月日子	14	
18	1	179	1902	2	1		子貢新生	高古香	20	
18	1	179	1902	2	1		戒亡母	春鴻生	20	本文では「なき母を想ふ」著者「しゅん鴻」
18	1	179	1902	2	1		新生庵	土岐善静	23	
18	1	179	1902	2	1		真言宗の現勢	高田古堂	23	本文では「朝三暮四(真言宗の現勢)」
18	1	179	1902	2	1		展覧繪巻	足立聖閣	25	
18	1	179	1902	2	1		予が僧服改良論の要旨	来馬琢道	27	
18	1	179	1902	2	1		教寺	懐西子	31	
18	1	179	1902	2	1		評林	半庵子	33	
18	1	179	1902	2	1		道聴録	見聞子	33	
18	1	179	1902	2	1		側面観	散達生	34	
18	1	179	1902	2	1		年賀状	永楽堂	37	
18	1	179	1902	2	1		漫録録	三界主人	37	
18	1	179	1902	2	1		病床雜記	雲外	39	
18	1	179	1902	2	1		編輯局だより	一記者	40	
18	1	179	1902	2	1		僧服改良会記事	幹事	42	
18	1	179	1902	2	1		新刊紹介	角鋸子	44	
18	2	180	1902	2	1		飢毒事件と仏教徒		47	2月発行分「飢毒事件と仏教徒」と題する特集号、発行日記載なし
18	2	180	1902	2	1	(記載なし)	佛教雑誌の内幕	来馬琢道	54	
18	2	180	1902	2	1	(記載なし)	新刊短評		58	
18	2	180	1902	2	1	(記載なし)	新刊紹介		61	
18	3	181	1902	3	27	本領	宗教存立の真精神		63	18年とあるが、18巻の間違ひ
18	3	181	1902	3	27		平安朝時代の倫理思想	有馬祐政	68	
18	3	181	1902	3	27		久留島信濃守の書簡	野原順敬	71	本文では「久留島信濃守より編輯陣に送れる手簡に就いて」
18	3	181	1902	3	27		鳥羽僧正と書信珍海とに就ての一私考	藤波一如	73	
18	3	181	1902	3	27		仏教と祈祷との関係	大内青嶺	76	
18	3	181	1902	3	27		刹那生滅に就いて	来馬琢道	78	
18	3	181	1902	3	27		浄土宗高等学院	記者	80	
18	3	181	1902	3	27		寂寺(中)	懐西子	84	
18	3	181	1902	3	27		仏教雑誌評判	同人	87	本文では「佛教雑誌品評会」
18	3	181	1902	3	27		詩	高古香	90	
18	3	181	1902	3	27	評林	盲者無罪録		92	
18	3	181	1902	3	27		ローカラだより	第二子	94	
18	3	181	1902	3	27		仏教徒懇話会記事		96	
18	3	181	1902	3	27		道聴録		97	
18	3	181	1902	3	27		仏教徒大会雜観		98	
18	3	181	1902	3	27		展覧録		99	
18	3	181	1902	3	27		新刊圖書到着按		100	
18	3	181	1902	3	27		英文摩訶衍沙		ページ数表記なし	
18	4	182	1902	4	15	本領	所謂寺僧の關係に就いて		103	
18	4	182	1902	4	15		方便心鑑を誦む	楠龍造	107	
18	4	182	1902	4	15		越知山臥行者に就ての考	前田慧雲	110	
18	4	182	1902	4	15		凍死軍人を弔す	雨條文雄	111	本文では「凍死軍人を弔す」
18	4	182	1902	4	15		寂寺(下)	懐西子	115	
18	4	182	1902	4	15		教田舎の貧困保護	大住晴風	119	本文では「佛教徒の慈善事業」
18	4	182	1902	4	15		仏教雑誌評判	同人	122	本文では「佛教雑誌品評会」
18	4	182	1902	4	15		ラスキンガ「雲」(承前)	大住晴風	125	本文では「雲」のみ
18	4	182	1902	4	15		原語著吟	春鴻	128	
18	4	182	1902	4	15		詩	高古香	127	
18	4	182	1902	4	15		山居日記	飯坂閉川	131	
18	4	182	1902	4	15		道聴録		133	
18	4	182	1902	4	15		本歌石舞録	来馬藤外	134	
18	4	182	1902	4	15		High callar だより	第二子	137	本文では「カイカラだより A highest callarest」(本文ママ)
18	4	182	1902	4	15	寄書	新たに林長となれる斎藤願一に與ふる書		141	
18	5	183	1902	5	15	本領	生活問題に苦悶せる仏教徒		143	
18	5	183	1902	5	15		天台観音玄真偽論	釈清澤	149	
18	5	183	1902	5	15		日蓮上人二尊如上人	拓殖秋敏	152	
18	5	183	1902	5	15		廣光寺を過ぎて感あり	上杉文秀	154	
18	5	183	1902	5	15		ラスキンガ「雲」(承前)	大住晴風	157	本文では「雲」のみ
18	5	183	1902	5	15		仏教雑誌評判	同人	160	本文では「佛教雑誌品評会」
18	5	183	1902	5	15		詩	高古香	163	
18	5	183	1902	5	15		關西の残花	来馬藤外	164	
18	5	183	1902	5	15		山居日記(二)	飯坂閉川	165	
18	5	183	1902	5	15		時論概観		168	
18	5	183	1902	5	15	時評	作廢生が獨立自尊の學風		168	
18	5	183	1902	5	15		寂心草堂録	二流和上	171	
18	5	183	1902	5	15		新刊紹介		173	
18	5	183	1902	5	15		教界雜事		175	
18	6	184	1902	6	15	本領	信仰の表示と其内容		179	
18	6	184	1902	6	15		ニイチエの宗教観一斑	中島徳蔵	184	
18	6	184	1902	6	15		誕生日に就いての考	尾崎朝若	187	本文では「仏生日考」
18	6	184	1902	6	15		真信仰とは何ぞや	山田孝道	192	本文では「真正なる信仰」著者「山田湖南」
18	6	184	1902	6	15		坪床閑話	西有輝山	194	
18	6	184	1902	6	15		真言宗豊山派中学校	参観記者	197	
18	6	184	1902	6	15		仏教式婚禮次第	同人私撰	200	
18	6	184	1902	6	15		仏教雑誌品評会(四)	同人	201	
18	6	184	1902	6	15		「日本宗教風俗志」を読む	高田古堂	203	
18	6	184	1902	6	15		詩	高古香	204	
18	6	184	1902	6	15		観潮の歌	大住晴風	204	
18	6	184	1902	6	15		仏教式婚禮の記	河村聖葉	206	
18	6	184	1902	6	15		其二、披露会	日生	209	
18	6	184	1902	6	15		印度より	大宮孝潤	212	

18	6	184	1902	6	15		旅又旅記	廣外	212	
18	6	184	1902	6	15		五月の文壇概観		215	
18	6	184	1902	6	15		道聴録(肖像石川照勲氏)		215	
18	6	184	1902	6	15		新刊紹介		217	
18	6	184	1902	6	15		二行通信		218	
18	6	184	1902	6	15		東京電話案内		218	
18	7	185	1902	7	15	本領	仏教家の眼に映じたる日本	月日子	219	
18	7	185	1902	7	15		大谷派の人物を評す	加藤咄堂	225	
18	7	185	1902	7	15		水上燃火	前條文雄	232	
18	7	185	1902	7	15		松村	長谷川泰	234	
18	7	185	1902	7	15		読史雑誌	末馬蘆外	236	本文では著者「某居士談話」
18	7	185	1902	7	15		清国仏教視察録(承前)	森井野鵬	235	
18	7	185	1902	7	15		仏教雑誌品評会(五)	諸同人	237	
18	7	185	1902	7	15		仏教雑誌品評議金(一)	諸同人	240	
18	7	185	1902	7	15		福田金育虎院	参観記者	241	
18	7	185	1902	7	15		吳汝論氏に就いて	一法師	245	本文では「吳氏に就きて」
18	7	185	1902	7	15		評林	五臓軒主人	246	本文では「其奈二首」
18	7	185	1902	7	15		詩	嵩古香	246	
18	7	185	1902	7	15		戦争余談(モー・パッサン)	太田玉茗	247	
18	7	185	1902	7	15		信夫草	飯坂明川	247	
18	7	185	1902	7	15		道聴録		249	
18	7	185	1902	7	15		高田古堂君に答える	加藤咄堂	253	
18	7	185	1902	7	15		所謂読信録	運観和上	251	
18	7	185	1902	7	15		宗教用土地家屋の免税		254	
18	7	185	1902	7	15		尺寸録	大小子	254	
18	7	185	1902	7	15		六月文壇	見聞子	257	
18	7	185	1902	7	15		新刊紹介		258	
18	7	185	1902	7	15		二三行通信	新聞係	259	
18	8	186	1902	8	15	本領	東京に於ける仏教青年の行動		261	本文では「東京の仏教界を観覧す(三)」
18	8	186	1902	8	15		達磨大師を抹殺す	釋清潭	266	本文では「宗教史上達磨大師抹殺するの已むを得ざる論」著者「大獅子吼林」
18	8	186	1902	8	15		大乘仏意論	藤波一如	269	
18	8	186	1902	8	15		屠子	大内青嶺	273	本文著者「鶏々居士」
18	8	186	1902	8	15		清国仏教視察団(宗)	森井野鵬	276	
18	8	186	1902	8	15		仏教雑誌品評会(六)	諸同人	279	
18	8	186	1902	8	15		北海道より一筆	小林良参	282	
18	8	186	1902	8	15		評林	五臓軒主	285	
18	8	186	1902	8	15		暑氣拂い録	虎断先生	285	
18	8	186	1902	8	15		新体詩	飯坂明川	286	本文では「僧の病奥に行くを送りて」
18	8	186	1902	8	15		詩	嵩古香	286	
18	8	186	1902	8	15		豐潤宗の人物を評す	月日子	287	
18	8	186	1902	8	15		保山普濟院	招伴記者	291	
18	8	186	1902	8	15		仏教式婚禮に就いて	某翁談話	293	
18	8	186	1902	8	15		道聴録		294	
18	8	186	1902	8	15		館夏遺録	末馬蘆外	295	
18	8	186	1902	8	15		編輯局だより	五子	297	
18	9	187	1902	9	15	本領	相伝の仏教と独創の宗旨		303	
18	9	187	1902	9	15		達磨大師を抹殺す	釋清潭	309	本文では「宗教史上達磨大師抹殺するの已むを得ざる論」著者「大獅子吼林」
18	9	187	1902	9	15		清国行脚の鼓吹	森井野鵬	312	本文では「清国行脚を我佛敎家に勧む」
18	9	187	1902	9	15		邯鄲夢之枕	長谷川泰	318	
18	9	187	1902	9	15		仏教と音楽とに就いて	山田源一郎	320	
18	9	187	1902	9	15		大谷派本願寺問題を評す	月日子	323	本文では「本願寺の紛擾を解剖す」
18	9	187	1902	9	15		評林	五臓軒主	326	
18	9	187	1902	9	15		詩	嵩古香	327	
18	9	187	1902	9	15		文反古(上)	懷西子	327	
18	9	187	1902	9	15		僧服改良会記事	招伴記者	328	
18	9	187	1902	9	15		末々録	阿阿羅漢	331	
18	9	187	1902	9	15		古戦百打	廣外	331	
18	9	187	1902	9	15		仏教徒の見たる総選挙		333	
18	9	187	1902	9	15		新旧三奇	時言子	335	
18	9	187	1902	9	15		残暑懐い	狸屋上人	336	
18	9	187	1902	9	15		編輯局たより		337	
18	9	187	1902	9	15	附録	英文摩訶衍沙			本文なし
18	10	188	1902	10	15	本領	仏教徒海外觀光会を起こすの議		343	
18	10	188	1902	10	15		達磨大師を抹殺	釋清潭	347	本文では「宗教史上達磨大師抹殺するの已むを得ざる論」著者「大獅子吼林」
18	10	188	1902	10	15		宗教風俗の視察(但馬路)	加藤咄堂	350	
18	10	188	1902	10	15		ウォルツホルスの心雪不滅を知るの歌を讀む	藤波一如	352	
18	10	188	1902	10	15		高山林次郎氏の日蓮論	末馬孫道	354	
18	10	188	1902	10	15		文反古(中)	懷西子	357	
18	10	188	1902	10	15		仏教雑誌点数表(七)	諸同人	360	
18	10	188	1902	10	15		詩	嵩古香	361	
18	10	188	1902	10	15		宮城野	飯坂明川	362	
18	10	188	1902	10	15		評林	招伴記者	363	
18	10	188	1902	10	15		鬼いつ記	招伴記者	363	
18	10	188	1902	10	15		珍芬館雑誌	白人華人	366	
18	10	188	1902	10	15		痛増四日	廣外	367	
18	10	188	1902	10	15		仏骨奉安置問題		368	
18	10	188	1902	10	15		天台時評		370	
18	10	188	1902	10	15		新刊紹介		372	
18	10	188	1902	10	15		文壇一瞥	時言子	375	
18	11	189	1902	11	15	本領	敎界刷新の三問題		377	
18	11	189	1902	11	15		迷信に就いて	大内青嶺	381	
18	11	189	1902	11	15		最後の競争	鷲尾順敬	384	
18	11	189	1902	11	15		慈益大師ご冥学	釋清潭	387	
18	11	189	1902	11	15		印度通信	清水唯爾	388	
18	11	189	1902	11	15		大谷派事件	時言子	390	
18	11	189	1902	11	15		奇翁如量		391	
18	11	189	1902	11	15		そぞろ言	太田玉茗	392	
18	11	189	1902	11	15		文反古(下)	懷西子	394	
18	11	189	1902	11	15		人に與へて坊主の妻を論ずる書	一基尊教徒	394	
18	11	189	1902	11	15		五色筆	三三子	397	
18	11	189	1902	11	15		蓮増打	安藤鏡瑞	399	
18	11	189	1902	11	15		蜻蛉	飯坂明川	401	
18	11	189	1902	11	15		詩	嵩古香	402	
18	11	189	1902	11	15		面影集	高橋吉靖	403	
18	11	189	1902	11	15		評林	五臓軒主	404	
18	11	189	1902	11	15		珍芬館雑誌	白人華人	404	
18	11	189	1902	11	15		無用の計算	計算子	406	
18	11	189	1902	11	15		無観数則	末馬蘆外	408	
18	11	189	1902	11	15		編輯局だより	末馬蘆外	409	
18	11	189	1902	11	15		道聴録		410	
18	11	189	1902	11	15		二三行通信		411	
18	11	189	1902	11	15	附録	新刊紹介		414	
18	11	189	1902	11	15		英文摩訶衍沙(完結)			本文なし
18	12	190	1902	12	15		18年間の「仏教」			附録1
18	12	190	1902	12	15		「仏教」変遷一瞥			附録2
18	12	190	1902	12	15		「仏教」開歴年表			附録4
18	12	190	1902	12	15		過去に於ける宗教と科学との衝突	忽澄谷伏天	415	本文では「過去及び現在に於ける宗教と科学の評論」
18	12	190	1902	12	15		動物に対する人道	大内青嶺	431	
18	12	190	1902	12	15		新體詩	飯坂明川	434	本文では「熊未時」
18	12	190	1902	12	15		漫録	末馬孫道		
18	12	190	1902	12	15		詩	嵩古香	434	
18	12	190	1902	12	15		評林	五臓軒主	434	
18	12	190	1902	12	15		たもしろき	見聞子	436	
18	12	190	1902	12	15		台湾雑誌	井上秀天	436	
18	12	190	1902	12	15		無観録	末馬蘆外	437	
18	12	190	1902	12	15		新刊紹介		443	
18	12	190	1902	12	15	附録	和文摩訶衍沙(完結)			本文なし